

# 真理の御霊

フェニックス、アリゾナ州 アメリカ合衆国

1963年01月18日

1 祈りながら、今しばらく立ったままでいましょう。頭を下げましょう。我らの義なる天の父よ、私たちは今、主イエスと言うすべてに叶った名前であなたに近づいています。私たちはあなたが私たちのためにしたこと、私たちの目が見たこと、そして私たちの耳がこの最後に聞いたことをあなたに賞賛したいと思ひます、この世界の歴史の終わりのシーンの日々置いて。時が永遠に薄れ、光が輝いているのを見ると、主イエスが来るまでそう長くはかからないことがわかります。

2 私たちは天の父であるあなたに今夜私たちを覚えておくようにお願いします。そして、もし私たちの中に悪があれば、それを取り除いてください、主よ、今夜、あなたが今夜来るべきなら、私たちがあなたに見せる可能性があります。私たちは病人と貧しい人のために祈ります。私たちは、世界中のあなたの教会、世界中のあなたの子供たち、子羊の血でローブを洗い、その呼びかけに耳を傾けるように祈ります。「見よ、花婿が来る。あなたがたは彼に会いに出かけなさい。」その時、主よ、神の恵みによって、そして私たちが信頼するイエスの功績によって、私たちのランプを整え、そして花嫁の部屋に会うために前進することができますように。今夜、主の言葉を受け取り、私たちの心を包囲してください。すべての不信仰を取り除きます。素晴らしいサービスを提供してください。イエスの御名によって私たちはそれを求めます。アーメン。どうぞおかけください。

3 ここに戻って...今夜、この主の聖域に礼拝をするのは確かに素晴らしいことです。私たちは昨夜、グルーマー兄弟で最も輝かしい時間を過ごしました。そして、去年は素晴らしい時間を過ごしたことを覚えています。

私たちはどこでも素晴らしい時間を過ごしました。主は私が今まで思っていた以上に、私たちを非常に豊かに祝福してくださいました。しかし、彼は憐れみと優しさに満ちているので、彼を知るのには良いことではありませんか？そして考えること、彼を知ることは人生です。彼を知ることは命です。

4 さて、明日の夜、私たちはセントラルアベニューアセンブリーに行く予定です。私はそれが呼ばれていると信じています—もう一人の立派な兄弟であるフラー兄弟。そして、私はそれがそこにある大きな教会だと思ひます。そして、フラー兄弟と一緒に大丈夫なら、私たちは多分私たちが祈りのラインを持つことができることを望んでいます。だから私たちは...そして翌朝私たちはそこにいることになっています...私はそれがここフェニックスの使徒教会と呼ばれていると信じています。そして、私は牧師、その兄弟が誰であったかだけを覚えていません。そして...私は去年そこにいましたか？[兄弟は「いいえ」と答えます]

5 そして日曜日の夜、ここにある私たちの尊いアウトロー兄弟の教会、イエスの御名の教会で。そして、私はそこに入り、その良い歌のいくつかを聞くことを大いに期待しています。そして私の家族もそうです。ビリーポールはそれを少しずつ心から知っているべきです。私たちはその曲「I'm Going Up, Up」を、正直なところ、テープがだめになるまで再生しました。彼はオフィスから始めます、そして私がそこに行く日はいつでも、彼はその「アップ、アップ、アップ」を再生しています。私たちはそれを再生しました、そしてレコードはかなり使い古された状態に近いです。

6 ご存知のように、今夜は少しぼんやりしているような気がしました。「私に代わって話してくれる人がいるのが見えたら」と思ひ、たまたまここを見渡してジャック・ムーアに会いました。ちょうどいい。私は決して...それは素晴らしいことだと信じています、ジャック兄弟。[兄弟のコメント。]今それを聞いてください。そして、ロイ・ボーダーズ兄弟もここに座っているのが見えると思ひます。はい。ここに座っているノエル・ジョーンズ兄弟。ああ、凄い。私たちはいたるところにいます。私が少し休んで、これらの立派な男性の何人かがここに立ち上がって、私がしわがれているときに私のために話してくれるなら、それは多分良い時だと思ひます。ジャック兄弟は、「主はその啓示の中にはいない」と言いました。

さて、来たときは疲れていて、ずっと少し疲れていました。そして、そこに立っている人々が見えます。私は彼らがどのように立ち向かわなければならないかを知っています、そして私は彼らと一緒に立っていてうれしいです。さて、主があなたを祝福しますように。

7 そして、私たちは今、これらの他の集會が来るのを楽しみにしています。そして、来週はペンテコステ派の集會に行きます。そして、私たちは来週の水曜日の夜11日に終わり、ガーフィールド(私はそれらすべてを覚えているだけではありません)は、都市での最初のアッセンブリーゴッドであると信じています。そして、聖會はラマダで始まります。

そして今、アリゾナの主要都市であるツーソンでビジネスマンのための宴会があります。そしてもちろん、私たちは皆、フェニックスとこれらの場所がその都市の郊外にあることを知っています。そうです。それがメインの場所です。それは私の故郷です、ご存知のように...そして...丘の上に。そして、これはちょうどその郊外のようなものです。さて、あなた方全員を隣人として迎えられてうれしいので...

8 ある夜、ラスムツェン兄弟が集会でそのようなことを言ったのだと思います。そして(ああ、何と!)集会を引き裂くような感じでした。私たちはヒューストンにいたと思います、そしてそれはラムシレ(それがその人だった)でした、と彼は言いました...主の天使が降りてきた夜、彼らは写真を撮りました、そして彼は言いました。「それがヒューストンの郊外であることを私たちは知っています。」と言いました。そして、ああ、私の!あなた方の何人かがそうであったように、テキサスはここのようにそれを取ることができませんでした。それで、集会には大きな静けさがありました。まあ、彼はとても良い人です。

そして今、私たちはここで聖書を提出し、しばらくの間少し証言をするつもりだと思います。そういうことで変わってみませんか? 私はあなたを見るのが恥ずかしくなるほど激しくそれを打ちのめしました。そして多分あなたに少し休息を与え、そして私たちの主の良さについていくらかの証言をしてください。

9 ヨハネによる福音書第16章である場所を見つけましょう。そして、私は... 16:12を得ました。ヨハネの福音書のその場所から読みたいと思います。私はみことばを読むのが好きです。なぜなら、みことばはそれが真実であることを私たちに知らせるものだからです。12節から始めて、証を言いたいので今すぐよく聞いてください。そして、少し早く入ろうとします。私はあなたをととても遅くまでとどまらせてきました。そして明日の夜、なぜ、私たちは30分余分に滞在します。1時間くらいになりますよね? だから...これは12節から始まります:

わたしには、あなたがたに言うべきことがまだ多くあるが、あなたがたは今はそれに堪えられない。

けれども真理の御霊が来る時には、あなたがたをあらゆる真理に導いてくれるであろう。それは自分から語るのではなく、その間くところを語り、きたるべき事をあなたがたに知らせるであろう。

御霊はわたしに栄光を得させるであろう。わたしのものを受けて、それをあなたがたに知らせるからである。

父がお持ちになっているものはみな、わたしのものである。御霊はわたしのものを受けて、それをあなたがたに知らせるのだと、わたしが言ったのは、そのためである。

10 ご存知のように、昨夜は特にそのサンプルが少しありました。さて、私たちは完全な福音の民であり、聖霊のすべての働きを信じています。そして今、それが私たちが完全な福音になる唯一の方法です。主が書かれたすべての完全な福音を信じることです。そして、私たちは私たち自身は何もないと信じています。

昨日カール兄弟に木を見て言ったように、私はこう言いました。「それは美しいヤシの木ではないですか? しかし、結局のところ、それには火山灰の塊以外には何もありません。それだけです。」そして私は言いました、「今、それはそのユーカリの木とどれほど違うのか。さて、ユーカリの木とは何ですか? 生命だけが入った火山灰。」そして私は言いました「結局のところ私は何ですか あなたは何ですか? 火山灰。それはまさに、地球から、地球のほこりから、生命がそこにあるのです。」

11 しかし、それぞれの命は主人の命を与える者によって植えられており、彼はどのようにそして何をすべきかを知っています。そして、彼がこの地上に置いたすべてのものは、彼の栄光のためのものです。星は彼の栄光のためであり、風は彼の栄光のためであり、花は彼の栄光のためであり、そして私たちは彼の栄光の冠です。

しかし、人以外はすべて彼に従うようです。男はただのようです...彼はそのような時間を持っています、なぜなら彼だけが落ちたからです。他のすべては元の状態のままです。しかし、人は落ちました。したがって、神は彼に正しいことをさせ、神に従うようにさせるために彼と戦いを持っています。

12 そして、教会の歴史が進むにつれ、何年にもわたって神にとって大きな問題の一つは、神が完全に彼の支配下に入ることができる誰かを見つけることです。彼は一人の男だけが必要です。彼はいつも一度に一人の男を使っていました。私たちはその最後の数夜を研究しました—グループではなく一人の男性。彼はただ一つ欲しいのです。二人の男が二つの異なる考えを持っているので、それは彼が必要とするすべてです。彼はただ一人の人を作ります—その一人を通して彼自身を表します。彼はそれ以外のことを決してし

ませんでした、見てください。

さて、彼は今日一人の人を持っています、そしてその人は私たちがちょうど後に読んだ人、つまり聖霊です。彼は神が地球に送り出したイエス・キリストの霊、神の霊であり、教会を通してキリストの命を継続するためだけに、彼の教会を通してキリストを現し宣言するためのものです。

13 今、それはとても素晴らしいことですが、それでも私たちが立ち止まって考えれば、それはとても簡単です。私たちは押ししたり、震えたり、恐れたり、考えているだけで慌てて疑ったりします。「まあ、私は押し込む必要がありますか？」そうではありません。それはただ屈服しているだけです、ほら、あなたは何もないことに気づき、彼に完全にあなたを引き継がせてください。あなたの思考を引き継ぎ、引き継ぐのです…。

今、私はただの空白の心でキリストに近づくつもりはありません。私はそれを意味するものではありません。あなたは正しい心と悔い改めの心で彼に来て、謙虚になります。そして、「主イエスよ、ここに私がいます。今、あなたが弟子たちにまだ言うことがたくさんあることがあなたの言葉に書かれています。あなたは彼らが今彼らに耐えられないと言いました、そしておそらくそれは今日の私たちの場合です。理解できません。」

14 神はほんの少し違う何かを起こすことができます、そして私たちはそれを完全に非難します。聖書を検索してそれが正しいかどうかを確認する代わりに、私たちはすぐにそれを捨てます。それには何もありません。私たちはこれらのことを調べて、彼らが正しいかどうかを見つける必要があります。そして、彼らが正しくなければ、彼らは最終的に死ぬことを覚えておいてください。イエスは言われた、「私の天の父が植えなかったすべての植物は根こそぎになるでしょう」。

しかし、その素晴らしい声明を出したのはガマリエルだったと思います。「もしそれが神のものであるなら、私たちはそれと戦っているのを見つけられたくありません。そして、それが神のものでなければ、とにかくそれは無に帰するでしょう。ですから、それを研究して考えてください。」

15 そして今、彼はここで「しかし、聖霊である彼が来たとき…」と言いました。さて、しばらく前に誰かが言いました、「聖霊は実際にはあなたの精神的な心です。あなたは思う。」それは聖霊に思いを馳せるでしょう。

しかし、聖書は、「彼[そして彼が個人的な代名詞であるとき、参照してください]、彼、人、聖霊、神が来るとき、彼は私にあなたに言ったこれらのことをあなたに明らかにするでしょう」と言いました。

そして、あなたが見るように、真実が何であるかを知る他の方法はありません。文化や神学校の経験によってそれを得ることができません。あなたは聖霊によってのみそれを得るでしょう。彼はそれを明らかにするために送られた人です。さて...そして彼はまた、「そして彼はあなたに来るものを見せてくれるでしょう」と言いました。

16 さて、ヘブライ人の第一章は、次のように述べています。しかし、この終わりの時に彼の息子、キリスト・イエスによって」を参照してください。教会でキリストを操作するのは、聖霊が教会の所有を引き継ぐ、または所有を引き継ぐことです。それからあなたは彼がそうであったようになります。彼はあなたのようになったので、あなたは彼のようになることができました、ほら。彼はあなたになり、あなたが彼になるためです。

それは理解を超えています。それを説明する方法はありません、そして試みないでください。ただそれを受け入れてください。彼はそれを話しました、そしてそれはそれを解決します。ただそれが正しいと言ってください。信じてください。

17 さて、若いクリスチャンとして、私はいつもこの声明を出していました:教会がする前に神が私をつかまえてくれてうれしかったです。私は何であったかを言うのは難しいです。しかし、私はリーダーシップと、聖霊が降伏する前に私の人生に感銘を与えた直接の接触に感謝していました。幼い頃、私は何かがあることを知っていたからです。彼は話しました、そして私は彼と話しました、そして彼は私に話し返しました。そして私は、彼が小さな若者として私に言ったことは、彼が言ったとおりに起こり始めていることに気づき始めました。だから私はそれが真実でなければならないことを知っていました。

18 今、私は老人になりました、そして私は一度も一度もありません...そして私は世界を停止状態に呼び、彼らに尋ねることができます。「主よ、主の名において、しかし絶対に真実と事実であり、何千倍も何千もの事柄が実現したのです。」

何のために...私はそれを何のために言っているのですか？ ほら、私は私たち全員を火山の塵として置

きました。しかし、それは神の言葉の約束です。したがって、私は自分自身に自信を持つことはできません。あなたは自分自身に自信を持つことはできませんが、一緒になって私たちは自分自身に乗っ取られたものに自信を持つことができます。聖霊が私たちを引き継いでいます。私たちはそれに自信を持っている必要があります。そして、それに自信を置くと、結果が出てきます。

19 聖霊が私自身の分裂した人生、私の日々にしたことのいくつかをあなたに話すことの表面をひっかいてさえしようとするのは私には理にかなっていないでしょう。私は彼の聖書を開いて、彼の言葉でこれを言います。そして、それが彼です。彼はみことばです。

ほら、この種はここで霊的な存在として火山灰に入り込んでいます。神は霊としてやって来て、灰を通して働きます。つまり、それは人間ではありません。神様。そして、もし私が座って、彼がするのを見たことを時間をかけて書き出すなら、それは大量の本を作るでしょう。そしてそれについて考えると、ここで53歳であり、神、神の教会、そして聖書の前で、このグループの前で、私は一度もそれが失敗するのを見たことがない、とすることができます。

20 先日の例外：私が西に来たとき。あなたはあなたの多くがテープを演奏したと思います、そしてあなたは理解しています。何がわからないのか……待っています。私は今ここにいます、理由はわかりません。私はただ待っています。それは私の帰宅時間かもしれません。それは非常にそのように見えます。もしそうなら、メッセージを伝える誰かが私の後に立ち上がるでしょう。彼は奇妙な人になるでしょうが、彼はこの後に立ち上がり、メッセージを伝えます。そして、あなたはそれを聞きます。それが聖書である限り、それにとどまりなさい。

そうでなければ、今、別の部分があるでしょう。なぜなら、私たちは終わりの日に生きてると信じているからです。そして、私はこの日に生きてきたことに感謝しています。私はこの日を何日も交換しません。今日は、これまで地球上で最も輝かしい日です。この日にこれまでに取られた日は他にありません。ああ、モーセ、エリヤ、パウロ、シラスはどうなるでしょう...! 過ぎ去った時代の信仰の偉大な英雄たちは立ち上がって歴史書を手に取り、彼らが予言していたことを正確に見て、私たちが今どこにいるのかを見ることができました。なぜ、彼らは1時間で彼らを刑務所に入れるでしょう。確かに。彼らは野生の男性のようになり、通りを行き来するのと同じくらい激しく、福音を吹き飛ばします。「その時は近い!」それから今夜、私たちは神の栄光に非常に足りないことがわかります。

21 しかし、私はちょっとだけ教会を手に入れるためにリハーサルをしたいと思います。ところで、ビリー・ポールは今夜この教会でプレイヤーカードを配りましたか？ 私は数分前にツーソンから来ました。彼はカードを配ったのですか？ それは彼らを連れて行こうとするひどい方法になるでしょう。やってみます。

さて、私はそれほど長くはかからず、この聖書について証言するだけです。キリストが彼のすべての言葉を守っているということです。彼はしなければならぬ。彼はそれをしなければなりません。ほら、私はそれをする必要はありません。私は人間であり、間違いを犯しがちです。彼は不滅で間違いのない人です。彼は彼を守らなければなりません、見てください。しかし、私は私のものを保持する必要はありません、あなたはあなたのものを保持する必要はありません。しかし、彼はそうします。

ああ、彼がその言葉に絶対に縛られていることを知るために、それはあなたの中に何かを置いていませんか？

22 そして...今週、私たちがどのようにそれらの預言者や家長たちと聖書を通り抜けてきたか、そして毎回、教会がそれから離れたとき、神は誰かをすぐに送り、彼らを再びその言葉に振り返らせたことを示しました、教会を並べます。いつもされてきました。それが神の方針です。彼はそうするために人を選びました。

さて、もし彼が福音を説教するために星を選んだなら、それはずっと前に行われていたでしょう。彼らは彼の意志から決して得られなかったでしょう。もし彼がそれを説教するために太陽を選んだか、それを説教するために風を選んだなら、彼らは彼の意志から決して得られなかったでしょう。

ほら、でも私たちは自由な道徳的機関に基づいています。私たちは思い通りに行動することができます。そして、それが私たちが彼にとても心を痛めている理由です。常にこのように、そして私たち自身の方法を注入し、彼の方法から離れたいと思っています。そして、私が前に言ったように、人は神がなされたことについて絶えず神を賛美している。そして彼はいつも彼が何をするかを言っています。そして同時に彼がしていることを無視します、見てください。

23 男は言うでしょう、「ああ、神は紅海を開いた。はい。神への栄光、そうです。」

「はい、イエスはまた来られます、ハレルヤ! そうです。」

しかし、今日彼について話してください、「ああ、それは別の日のためでした」を見てください。常に彼がしたこと、彼がすること、そして彼がしていることを無視してください。

それは、イエス・キリストが地上に来られたときに見つけたのとまったく同じ条件です。神は彼がしたことを約束しました、そしてここで彼は彼らの前に立っていました、そして彼らは彼を知りませんでした。「彼は世にいました、そして世は彼によって作られました、そして世は彼を知りませんでした。[そうです。] ...しかし、彼を受け入れたのと同じくらい多くの人が、神の子になる力を彼に与えました。」それが輝かしい部分です。

24 それは少し前のことでしたが、私があなたに話したい小さな幻です。そして、私は知りません、私は多分それを決して言わなかったかもしれませんが、どこかの個人にだけ言いました。しかし、私はこの地球上で最も偉大な人物の1人である母を失いました。

そして、私は母を愛していました。私たちがとても貧しくて、食べるものが何もないとき、彼女がテーブルから離れるのを私がどのように見るか、そして彼女は……パパはパンを持ってきて、店か何かを一掃しました、そして彼らはその上にコーヒーを注ぎ、その上に砂糖を置きます。そして、母親は空腹ではないように振る舞うので、私たちの子供たちは何かを食べることができました。ああ、私はそれを決して忘れることができません—彼女が何度も私を迎えに来てくれたこと、そして彼女が私のためにしたこと。しかし、ご存知のように、神は憐れみに満ちています。彼はそれらを取らなければならないとき、彼はそれらすべてを理解しています。そして、私はそのために彼を愛しています。

25 私の人々が死ぬ前に、私はそれが起こる前に、幻の中でそれを見るというのはいつものことです。私は18歳か19歳の時に兄に会いました。彼が去る前に私は彼に会った。私はクリスチャンでさえありませんでしたが、ビジョンが私の前に来るのを見ました—私の兄弟が行くのを見ました。父が行ったときに私は父に会いました。ハワード—あなた方の多くはハワードを覚えています。ハワード...あなたはそれが起こる2年前に私を覚えています、私は言いました、「ハワード、私はあなたの場所がマークされているのを見ました。次はあなたです。」私は言いました、「兄弟よ、あなたは次に行くつもりだから、正しくなりなさい。」そして彼はまさにその通りでした。

そして、ここで少し前に....

26 さて、私はこれがいけにえのように聞こえるのではなく、ただ神の懸念を示すためであることを望みます。神は常に大きなことと同じように小さなことに興味を持っています。さて、私はこれらの素晴らしい説教者の何人かの利益のためにこれを言いたいですが、多分(そして私はそれに自分自身を投げ込みます)...今、私たちは皆ビリー・グラハムになりたいです、しかし私たちは...そして私たちは皆、オーラルロバーツになりたいです。しかし、私たちはビリー・グラハムでもオーラル・ロバーツでもありません。私たちは神が私たちを置いた分野での神の僕です。それがどんなに小さくても、どんなに大きくても、神の目には同じであり、常に同じです。あなたがいる場所で正しく行動することです。常に主に従うことは素晴らしいことです。

27 私はむしろ勝ちたいです...あるいは、神の意志から5000人を得るよりも、神の意志の中に50人の教会を持って行きたいのです。確かに。神は、50年後に意志のない人に対してできるよりも、1時間以内に意志のある人に対してより多くのことをすることができます。彼は暗闇で撃つようにつまずいて、よろめきます。しかし、人が本当に神の御心にあり、彼の召しを知っているとき、彼はそこにとどまるべきです。

そして今、幻、そして主なる神がそれらとどのように連携するか。

28 「彼、聖霊が来るとき、彼は私があなたに話したこれらのことを明らかにするでしょう。」さて、他の方法でそれを理解しようとする必要はありません。彼は著者です。彼は確かに彼が書いたものを知っているべきです、見てください。聖書は彼がそれを書いたと言っています。聖霊に動かされた老人でさえみことばを書きました。そして、聖霊がみことばの作者であるならば、確かに彼は私たちよりもそれをよりよく解釈する方法を知っています。彼にその解釈をさせてください。

そして、あなたはどのように...彼がそれを解釈する方法を知っていますか? 癒しの礼拝に来ているなら、これらのことをお見逃しなく。ほら、これをお見逃しなく。彼はそれをどのように解釈しますか? これによって:それを立証することによって、見て、そうすることによって。

29 それがいエス様が言われたことです。「あなたがたは、聖書の中に永遠の命があると思って調べているが、この聖書は、わたしについてあかしをするものである。そして、誰が私を非難することができ、誰が私を罪によって罪に定めることができるのか？ [罪とは不信仰である。]私について書かれた業をしなければ、私を信じないでください。しかし、もし私がその業をしていて、あなたが私を信じられないなら、みことばがそれについて語ったので、その業を信じてください。」をほら。それは日常の常識です。

さて、神の賜物と召しには悔い改めによらない。私たちは聖書がそう言っていることを知っています。彼らはそれをします。

30 もう2年近く経ちました。私は...ある朝、家の中を歩いていて、椅子に座っていました。さて、これは神が動物を含めることは非常に奇妙に思えます。その天国の幻についての貴重な兄弟のように、そして私が持っていたその小さな持ち運びのように、私はある会議で一度それについてあなたに話したと信じています。彼は先日私に手紙を書いて、(ビジネスマンの声がそれを詰め込んだ)と言いました、「それは...あなたのビジョンは大丈夫でした、ブラナム兄弟、あなたの翻訳。しかし、聞いてください、あなたがあなたの馬に一度乗ったと言うまで、彼の頭をあなたの肩に乗せに来て大丈夫でした。」彼は言いました、「ブラナム兄弟、天国には馬がいません。天国は馬ではなく人間のために作られています。」

「まあ」と私は思いました。「まあ、通常、あなたはそのような人を見ます、あなたはすべてを説明しなければなりません、彼らはただ何かを選んでいただけです、見てください。とにかく神を説明することはできません。あなたはただ彼を信じなければなりません。しかし、それは彼を慰めるかもしれません。」

私は言いました、「兄弟よ、私は天国にいるとは決して言いませんでした。幻の中で私はイエスを求めました、そして彼らは彼がまだここを超えていると言いました。私は楽園のような状態でした。しかし、それがあなたを助けるかもしれないと、聖書は黙示録の中で、イエスは白い馬に乗って天の天から来られ、天のすべての軍勢は白い馬に乗って彼に従っていると言っています。ですから、天の天には何かがあるに違いありません。」

31 神はすべてに興味を持っています。彼はあなたがする小さなことやあなたがする大きなことに興味を持っています。彼はあなたがあなたの小さな群れの世話をする方法、またはあなたの他の仲間があなたの大きな群れの世話をする方法に興味を持っています。彼は興味があります。

しばらく前、私の有名で立派な兄弟...私たちは...ある場所で釣りをしていました。私は...会議から出て休んでいました。私たちはカタツムリで釣りをしていて、すてきな魚を捕まえていました。そしてその夜、私たちはマスのラインを走らせていました、そして私たちは餌を使い果たしました。そして、午後遅くに私はいくつかの小さなブルーギルを捕まえるために出かけました—小さなちっぽけな仲間を見てください。大きなものでも食べられますが、これは小さな餌魚です。さて、私はラインをフリックしました—フライライン—はそれらを捕まえてバケツに入れていました、そして何かがこのポートに座っている私を襲いました。

この少年はエホバの証人でした、そして彼の兄弟はちょうど救われて聖霊で満たされました。そして、二人の少年は私たちと一緒にいました。そして、私がこれらの魚を捕まえているとき、私たち全員が何かに襲われました。そして私は、「ご存知のように、小動物のように、ある生命の復活があるでしょう」と言いました。さて、小動物...

32 さて、あなた方の多くは、自動車に打たれた死者の中から小さな男の子が戻ってくるだろうと言った言葉の前述のことを覚えています。ジャック・ムーア兄弟が今夜私と一緒にいます。彼はそれが起こったときにフィンランドにいました。ここにいるあなた方の多くは、私がここを通してそれを言ったことを覚えているでしょう、ほら、あなたにそれをあなたの本に書くように言いました。

通知してください。そしてウッズ兄弟は振り向いた—その少年がポリオで癒されたバンクス・ウッズ兄弟—そして彼は振り向いて兄に言いました。何かが起こるのを修正しています。」私は魚を捕まえ続けましたね。それで、私たちは魚で私たちのラインを餌にしました。その夜、私たちは何も捕まえませんでした。翌朝、私は「あそこにかかなりの数のブルーギルがいた」と言いました。

そして彼は言いました、「ところで、言ってください。ある種の生命の復活があるとは言わなかったのですか？」

私は「はい」と言いました。

33 私が家を出たとき、彼らは...私の小さな娘...私たちは一種の...あなたがたそれらを望むなら、あなた方はそれらを持つことができます、今、見てください、しかし私は猫が怖いです。だから、私はあなたが彼らを回避するような迷信的な感情が好きではありません。だから、家の周りには彼らはいません、そして私は猫が私が彼を恐れていることを理解できると信じています。それで、私の父は猫を恐れていました。それで、私の小さな娘は周りに猫がないことを知っていました。

そして、小さな...私の小さな娘は別の小さな女の子と一緒に車線を歩いていました、そして彼女はすべて悲しそうな顔で戻ってきました、そして彼女は「パパ...」と言いました。

私は「何が欲しいんだ、ハニー？」と言いました。

彼女は「恐ろしいことが行われた」と言いました。

私は「それはなんですか？」と言いました。

彼女は「もしあなたがただ知ってさえいれば」と言いました。

私は「まあ、教えて」と言いました。

彼女は、「誰かがかわいそうな老猫をこの車線に投げ捨てた」と言いました。そして、「死ぬ準備ができていますので、ほとんど歩くことができません」と言いました。そして、「パパ、私たちがそれに餌をやって世話をしてもいいですか？」と言いました。

私は言いました「確かに違います あなたがそれを養うことを望むならば、ただ注意してください。ひっかかれないように。」私は「猫を見させて」と言いました。

それで、彼らが猫を連れてきたとき、私は箱を手に入れました、そしてもちろん、翌朝、私たちはたくさんの子猫を飼っていました。

34 そして、それで、私の小さな息子(私が去っていたとき)、小さなジョセフ、彼は彼らを見ていました。ああ、彼は彼らがかわいいと思った、あなたが知っている、周りを登っている、あなたが知っている、そして...そして、彼はそれを手に取り、それを少しきつく締めすぎて、コンクリートの上に落としました。小さな仲間はぐるぐる回り始めます。「ああ、私の」と思いました。

そして、私は「さて、家に帰ったとき、それはあの小さな年老いた子猫かもしれない」と思いました。あなたはポツサム事件を覚えています。「まあ、あの子猫かもしれない」と思いました。それで、私たちは小さな入り江の釣りに腰を下ろして、その時これらのかなり良いサイズのブルーギルを捕まえて、小さなものを投げ返していました。

35 バンクス兄弟の兄弟であるライル兄弟は、巻き棒、大きなフック、そしてたくさんの虫を乗せて釣りをしていました。彼はその小さな年寄りのブルーギルにその釣針を彼の小さな腹に垂れ下がらせた。そして、彼が彼を引き上げたとき、彼は「さて、あなたがそこで見てほしい」と言った、ちょうどそのくらいの長さでした。そして、彼はただ...釣針を外すことができなかつたと思います。他の方法はありません。弦を切るだけで、フックを保存しなかつたのです。それで彼はちょうど鰓、腹、そしてそのすべてを彼から引き出し、水の上に投げました。そして彼は3、4回震え、ただそこに横になりました。彼は言った、「あなたはあなたの最後小さな仲間を撃った」。

そして私は言いました、「ライル、彼が噛み始めたら...それよりも小さなフックを手に入れてください。彼が噛み始めたら、ここに置いてあるこのフライロッドを持っていき、噛み始めたのと同じように、彼が捕まえる前に見てください...そして彼はそれを飲み込み、口の中で捕まえます。」私は「それは彼らを捕まえるスプーンだ」と言いました。

「ああ」と彼は言いました、「私は間違った引き方をするでしょう。」彼は先に進んだだけで、彼は数回試しましたが、3、4回は逃しました。そして彼は物を置いて、「私は彼にそれを再び飲み込ませます」と言いました。

36 それで、この小さな魚はその水に少しの間浮かんでいました...ああ、私は30分だと思えます。そして波が上がり始めます。私は言いました。「まあ、私たちはすぐに出発しなければならないでしょう。私たちは今バケツを手に入れました。だから、私たちは去らなければならないでしょう。」そして、私はそれをいくつかの

スイレンの葉の上に投げ戻すために立ち上がって、それをぐいと動かしました。そこには大きな赤い腹がいくつかありました。それで私は餌をパッドから引き離し始めました—ご存知のように、それをパッドの上でひっくり返して、突然動こうとします(あなたがたや女性が釣りについて知っているように)。

そして、私がそれを始めたとき、ちょうど風が注がれているように、突然何かは彼らの丘を通って降りてきました。そしてそれは私に起こりました。私はポールを落とし、ボートに立ち、周りを見回しました。そして、「あの小さな魚が見えますか?」という声が聞こえました。そして、彼はそこに横たわっていました。

私は「あの小さな魚が見えますか?」と言いました。彼が言ったように。そこで...彼の小さなひれは固くなり、彼は... 30分間水の上に置かれました。そして、この聖書は今開かれています、見てください。

そして彼は、「彼に話しかけて、彼の命を返してください」と言いました。

そして私は、「小さな魚よ、主イエスの名において、私はあなたにあなたの命を返します」と言いました。

そして、立って見ているそれらの人々は、その小さな魚が彼の背中をひっくり返し、彼が行った水の中を下って行きました。彼らは気絶するのが好きです! ライルは顔を水で洗った。彼は「しばらくしてから目を覚ます」と言った。彼は「私は夢を見ていることを知っています」と言いました。

私は「あなたは夢を見ていません」と言いました。そして同時に、私は祈りのリストに30人か40人の瘵性の子供がいたと思います。そして、神はどのように彼らから瘵性の子供たちを回って、その小さな魚を育てられるのでしょうか! それは彼がすべてに興味を持っていることを示しているだけです。

37 土地に何千人ものライ病患者がいたのに、なぜ彼は彼の力を使ってイチジクの木を呪うのでしょうか? そして、彼はそれらのライ病患者を迂回して行き、イチジクの木に呪いをかけました。そして、「誰もあなたから食べない」と言い、イチジクの木は枯れました。彼の力を使いました—彼が木に興味があること、彼が魚に興味があること、彼があなたに興味があること、彼が私に興味があることを示しています。そして、彼の言葉が明らかにされるのを見ることに興味があり、私たちが彼の代理人であるため、彼はそれをするために私たちに依存しています。私たち自身には何もありません。それは彼です—私たち自身を譲り、彼と一緒に歩きます。

38 その朝、幻を見ました。丘の脇に大きな動物が横たわっているのが見えました。ああ、それは巨大な角のセットを持っていました。私はこの幻の中で、その日の10時か11時頃に狩猟旅行をしていました。そして、私は滑って動物を撃ちました。

そして、帰り道で、巨大な大きなグリズリーベアが私に向かって立ち上がって、私は彼を撃ちました。そして、私は彼らが角をとるのを見ました、そして角を手に入れてそれにテープを貼るために小さな手が届きました、そしてそれはビームの上部からホーンの上まで42インチ、42インチの大きさでした高い。

私はそのような動物を見たことがありませんでした。彼の角に大きなスパイクがありましたが、それでも鹿のように見えました。しかし、それは...ああ、私の、それは2つか3つの鹿を作るでしょう。私はそのようなものを見たことがありません。さて、私は言いました。「おそらくいつかは実現するでしょう。ただそれを書き留めておきます。」

39 私は友人とケンタッキー州に行きましたが、マイナー・アーガンブライト兄弟から電話があり、「ブラナム兄弟、忙しいですか?」と言われました。

私は「それほど悪くはない」と言いました。私は言いました。「私は私の中にいました...私は今2週間を得ました。私は少し休暇中です。」

「私と一緒にカナダ、アラスカに駆け寄りなさい。アンカレッジとフェアバンクスでビジネスマンのチャプターを組織したいと思っています。」

私は、「時間が取れば、大丈夫だと思います」と言いました。

彼は言いました、「まあ、ブラナム兄弟、あなたがそれをするなら、なんて言いましようかね、グリズリーベア狩りにお連れしましょう。」

「ああ、それはいいですね」と言いました。私は「ああ、ああ。ビジョンがありますね。それだけです。」

40 素敵なグリズリーベア狩り。「私は言った」それはいいですね。私はそのためには行きませんが、私たちがそこにいて、ガイドの何人かが私を自由に連れて行きたいと思っている間、私は喜んで行きます。」

それで彼は言いました「まあ彼らはそれをするでしょう 決めました。」

私は言いました「まあ今待って それについて祈りましょう。」

そして、その日、私は森の中に登りました。祈るたびに、私はいつも森から完全に離れていました。「それはおかしい」と思いました。そしてその2日後、私はアーガンブライト兄弟に電話し、「いいえ」と言いました。

彼は、「ブラナム兄弟、私たちは物事を整えているところだった」と言いました。

私は言いました「それをしないでください 聖霊はそれを罪に定めました。」そして私は彼にその幻について話しました。私は言いました。「アーガンブライト兄弟、わかりませんが、それは奇妙なことです。しかし、彼は私をそこに上がらせませんでした、それでも、私は...その場所になるように聞こえます。」

そして彼は言った、「さて、今、私たちは皆行く準備ができています。」

そして、私は言いました....今、あなた方の多くはアーガンブライト兄弟に会うでしょう。彼は今ここに来て、この集会の後で私と一緒に海外に行く準備をしています。そして、あなたは彼に話をする事ができます。

それで彼は言いました.....私は言いました 私にはできません。聖霊は私にするなど言いました...

41 どんなに栄えが良くても、従うのが一番です！私は明日の夜、そのようなことについて説教します、御心です。だから今、覚えておいてください。どんなに栄えが良くても、神がそこにいなければ、近づかないでください。どんなに魅力的に見えても、近づかないでください。どれほど繁栄しているのか...神がそこにいなければ、そこから離れてください。それから離れてください。さて、明日の夜、喜んでお話しします。

さて、私が家に帰ったとき、ビリーは私(私の息子)に言いました、「お父さん、あなたが去年の春にサウスウィックという名前で狩りに行ったそのハンターを知っていますか？」

「ああ」と私は言いました、「そこのユーコンの下の...上に...？」

彼は「はい」と言いました。

「彼はあなたのためにここに手紙を持っています。」と言いました。彼はその北西の国のミニスター協会の長であるエディ・ビスカル兄弟で、とても立派な人です。この集会でここにいるかもしれません。彼はこの時にこのように来ることを計画しています、元気な男の子。そして、彼には素敵な家族がいます。彼は今、このクリーズ、クリーンディアンに宣教師をしています。そして、私は去年の秋、彼と一緒にいました。

そして(または今年の夏)、

42 それから彼(エディ)は私をバッドに連れて行きたいと思っていました。バッドは彼のキリストへの改宗者の一人でした。彼の妻は頑固なペンテコステ派でした。バッドは牧場主で、最近入ってきたばかりでした。しかし、彼は割り当てられていました。そこで彼らはインディアンを追い出し、彼らを狩猟のための素晴らしい領土である予約に入れました。カナダ政府によって彼に割り当てられた領土のために、そのあたりの約300平方マイル以上でした。

43 さて、私がそこにいたその春、私たちは集会の後にクマ狩りに行きました。しかし、私たちが... 5月に。しかし、チヌークが来て、それは私たちを断ち切りました。私たちは約...彼は集会について何も聞いたことがなく、エディは集会について彼に注ぎ込んでいました。

そして彼は言った、「あなたは今日、神がご自身を示しておられ、それが起こる前に来ていることを示していると私に言うつもりなのですか？」

エディは「その通りです」と言いました。

それで彼は私に話し続けました。彼は、「ご存知のように、私は兄弟はてんかんを患っています。」と言いました。「もしあなたがその兄弟にしか行けなかったら」と言いました。「私は彼をあなたの集会の1つに連

れて行くことができれば、彼は癒されると信じています。」と言いました。私は言いました...彼は「彼は一生それを持っていた」と言いました。

そして私は「おそらくそうだ」と言いました。

ええと、その年のその時期には暗くなることはありません。太陽が沈むと、太陽が沈みます。ああ、できます。いつでも、真夜中の1時に、立って新聞を読むことができます。そして、5月の終わり頃には太陽が沈むことはありません。それはほんの少しのヒントで、約...約10分で戻ってきます。だから私たちは疲れたときはいつでも横になります。

44 そして、出てくる道で、私たちはたくさんのインディアンに会いました。そして、ああ、私は古い首長をそこに戻しました。彼には2人の子供がいたので、彼らは彼をそこにとどまらせました。彼らは子供たちを丸太小屋にいて、愛する人たち(ある種の宗教)を埋め、木に吊るしました。だから彼らはその家族をそこにとどまらせました。90歳を過ぎた素敵な老人が、彼の男の子の一人と同じくらい上手にサドルに座っていました。

そして、私たちは翌日出発しました。彼は言いました。「今は道はありません。山を越えて、このように。」ああ、近道をしようとしたら余分の100マイルがかかってしまいました。だから私たちはそれをするのができませんでした。手遅れでした。私たちは戻って始めました。

45 そして帰り道で...バッドは若い馬の列を持っていて、それらのいくつかはムスケグ(湿原)か何かにぶつかりました。そして、私はそこに沿って話していました、そしてエディと私は...そしてバッドは先頭に立って出ようとしていました。私たちは21頭の頭を持っていました。そして、私はロープを手に入れ、彼を連れ出しました。そして、彼が出るとすぐに、私自身のサドル馬が乗り込みました。そして、ここで私はそこから出ていて、泥だらけでした。数分で私は馬に乗って、服の泥を拭き取りました。そのように、始めました。

そして、その丘を越えて私の目の前に若い男が来ました。私は彼を見ました。私はサドルに戻り、馬を止めました。そして、彼が体調を崩し、何度も何度も行き、泡立っているのを見ました。そして本当に傲慢になり、ただすべてを引き裂きました。そして彼は静かになりました。私は古いサラマンダー(山椒魚)を見ました。私は彼のシャツが燃えているのを見ました。

46 エディは、私が別の馬を手に入れようとして、街の約半分先にいました。若い馬がトレイルから逃げ出し、そこに乗り込み、パックを彼から引き離しました。それで私はそこに駆け寄ってエディに行きました。私たちは馬を静かにした。私は「エディ、私はバッドのために『主がこう仰せになられる』を得た」と言いました。

彼は言った、「ブラナム兄弟、どうしたの?」

私は言いました「幻 私は彼の兄弟に会いました。」

彼は「ああ、彼を捕まえろ」と言いました。

私は言いました「馬を引き留めなさい 私は私のものに拍車をかけ、先に進み、これらの馬の周りを走り回り、丘の側に向かって彼を捕まえることができるかどうかを確認します。」私はこのように崖を馬に乗って走り回り、彼を押し上げてそこに立ち上がった。そして、私はサドルに手を置きました。

私は「バッド(仲間よ)」と言いました。

彼は言いました、「はい、ブラナム兄弟?」

私は言いました「私はあなたに何か言いたいのです あなたの兄弟[そして彼について説明した] ....」

彼は言いました、「はい、誰があなたに言いましたか?」

私は言いました「誰も 主はただ彼を私に見せてくれました。」

私は「あなたは私を彼の僕として信じますか?」と言いました。

彼は「確かに、ブラナム兄弟」と言いました。

私は言いました、「[町に行くのに約800マイル戻って]送って、あなたの兄弟をここに来させてください。そして、彼が初めてそれらのいずれかに当てはまる時...」そして私は言いました、「彼は約2歳からこれらを持っています。信じられないかもしれませんが、それは遺伝性です。あなたの祖父はそれらを持っています。」

た。」

彼は言いました、「それは真実です。そうです。」

そして私は言いました、「さて、この少年がこの体に合ったら、あなたはシャツを背中からぐいと動かして火の中に投げ入れ、「これは私がイエス・キリストの言葉に従って行きます」と言います、そして彼は彼がそれを信じる限り、もう一つを持つことは決してないだろう。」

彼は手を挙げて、叫び始めました。彼は言った、「私はそれが行われるのを見たことはありません、しかしあなたは確かに私の兄弟がどのように見えるかを私に話し、私の祖父についての真実を私に話しました。」

私は言いました「そうです

47 私たちが去った後、彼は彼の兄弟を送ってもらいました。そして、彼はその朝、近道をするために出かけていました。彼はバスに乗って、週に2、3回、アラスカの高速道路を上り下りして私たちを通り過ぎました。彼がやってくる。そして、バッドの妻、リラは、家族の洗浄が行われた後の石鹸の棒と同じくらいの大きさの、ほんの少し小さなもの、小さな女性です。ほんの少し.... 5人の子供とかわいい女性を手に入れました。それで、バッドは馬を修理するために出かけました、なぜなら彼は道を切るつもりだったので、私たちはそれに戻ることができました...彼のハンターと一緒に。

48 そして、彼がいなくなるとすぐに、まあ、そこにいる彼の兄弟は、まだ良い服を脱がずに、体調を崩しました。

そして彼らは古い兵舎でキャンプをしていました、そこでアメリカ人は彼らが高速道路を建設していたとき、そこにそれを持っていました。そしていつ...彼らはストーブとして大きな古いサラマンダーを持っていました。そして、小さなリラ...彼がそれらの呪文を手に入れたとき、彼は無謀になり、彼女は彼の死を恐れていました。そして、彼女は邪魔にならないように窓などを片付けました。しかし、彼女は飛び出し始め、彼女は言われたことを考えました。彼女はドーソンクreekでの会議の1つに参加していました。彼女はあそこに急いで、この大きな仲間にもたがり、シャツを背負ってピクピクと泣き、ボタンとすべての白いシャツがストーブに歩いて行き、こう言いました。私たちに言われた主の。」それ以来、彼はそれを持っていません。それで解決しました。

49 彼は私が来るように、無料の狩りをするように招待してくれました。そして、私はいつも彼らに無料のものを探しています。それで私は思った...「まあ」と私は言いました「行きます。主が私を行かしてくれるかどうかを確認します。」私は祈りました、そしてただ祈るだけで、すべてがそのように正しく動いていました。私はフレッド・ソスマン兄弟を連れて行きました。彼は会議のどこかにいます。フレッド、どこにいるの？彼はそこにいます。彼は私たちの教会のトラスティーの一人です。フレッド兄弟は、これが起こる3か月前に言われたことを知っています。そうですか、フレッド兄弟？

そして、私はシンプソン兄弟を推測します。それが起こる前に言われたことを知っている今夜の建物の中に何人いますか？手を挙げてください。あります。そして、それは教会の前で正確に何が起こるかを告げられました。さて、私は今がその時だとは知りませんでした。

50 それで私はアラスカの高速道路に行き、フレッド兄弟は友人の家に立ち寄ってムース狩りに行きました。それはムースには遠すぎるので、私たちは私たちが行っていた羊の国にいます。そして、私たちは....私はチョークまたは土を取り、風防に描きました。私は言いました、「さて、フレッド兄弟、だから今がその時なら、あなたはそれがどうなるかを正確に覚えているでしょう。」そして彼はそれを覚えています。

私は続けました。その夜、私たちがキャンプに入ったとき、バッドは「ブラナム兄弟.....」と言いました。彼は私を抱きしめ、飛び跳ねて、異言で話し、大声で叫びました。彼は言いました(そして、年寄りの荒っぽいカウボーイも)、そして彼は...ただ神を賛美します。彼は言いました、「ブラナム兄弟、あなたは何かを知っていますか？私の兄はその時から体調が良くありませんでした。彼は完全に正常で元気です」— 1年前。

そして私は、「彼がそれを信じる限り、それはそのように続くでしょう」と言いました。そして私は言いました、「今、彼に彼の人生をキリストに委ね、彼の残りの日々に彼に仕えるように言ってください。「行って罪を犯さないでください。さもないと、彼にもっと悪いことが起こります。」私は「今それをするように彼に言いなさい」と言いました。

51 それで私は「私には別の幻があります」と言い、彼にその幻について話しました。私は言いました。「今、

私と一緒に小さな仲間が何人かいました。私たちは狩猟旅行をしていました、そして彼らは小さな男性でした。そして、そのうちの1人は緑色の格子縞のシャツを着ていました。」

そして彼は「まあ」と言い、「ブラナム兄弟」と言いました。「私は緑色の格子縞のシャツを持っていません。」と彼は言いました。彼の少年ブレイン(18歳)は彼が緑の格子縞のシャツを持っていないと言いました。

もう一人のちっぽけな仲間、体重が約110ポンドのエディ・ビスカルは、「私にも持っていません、ブラナム兄弟」と言いました。

私は「まあ」と言いました、「今、動物は……」と言いました。

彼は「それはどんな動物でしたか?」と言いました。

私は「鹿のように見えた」と言いました。

彼は言いました。「ここには鹿はいない。高すぎます。」彼は「多分それはカリブーだった」と言いました。

「カリブーにはパネルがあります」と私は言いました。

彼は「そうです」と言いました。

「これにはスパイクがありました」と私は言いました。

彼は、「まあ、ブラナム兄弟」と言いました、「私たちは鹿の国やそのようなものではなく、羊の国に行くつもりです。」

私は言いました「まあ、それはおそらく別の旅行です。アーガンブライト兄弟...それはどこかアラスカだったのかもしれませんが」と私は言いました。「それは巨大な大きなグリズリーだったからです。」

彼は「それはどんなグリズリーベアでしたか?」と言いました。

私は「シルバーチップ」と言いました。それはそれらすべての中で最も有名です。

彼は言いました、「私はガイドです。私は一生ここでこれらの森にいました。シルバーチップを見たことはありません。」「私は普通の古いグリズリーを見たことがあります、私はシルバーチップを見たことはありません。私の人生でそれを見たことはありません。」と言いました。

私は言いました、「まあ、どこかに...いるので、彼を捕まえるつもりです。」

彼は「それが真実だと言います」と言いました。彼は言った、「私はそれを言います。」

52 3日後に離陸しました。私たちはキャンプを材木線より上に垂直にしました。そして、神は私を助けてください。もし彼らが千年紀までそのようにとどまっているなら、私を千年紀の間そこに住まわせてください。私はそこでその自然を浴びるのが大好きです。ああ! 誰も神が盲目で、耳が聞こえず、愚かであるのを見ることができませんでした。神がそれらの巨大な山々で彼自身を反映しているのを見るだけです! ああ、私の! 深い者はその時深い者を呼び、そして...そこまではただ輝かしい時間を過ごしています。

53 それで私たちは一つの山に登りました。あなたはそれを起こすために、そのようにまっすぐ歩く必要があります。ああ、材木はありません。ただカリブーの苔だけが見えます。私たちは約30頭か40頭の羊を見ました。取るのに十分な大きさのものはありませんでした。それはほんの少しのハーフラウンドと4分の3ラウンドでした、そして私はそこから出てくるのに十分な大きさのものが欲しかったので、それをはるかに遡って。だから私たちは...私は戻ってきました。そして翌日、私たちは出くわしました、そして、彼が大きな靴を履いて飛び越え始めたとき、エディは水に落ちました。

山の脇を上っていくと、バッドは立ち止まり、「ビリー、グラスを持ってきてくれ」と言いました。私は彼に眼鏡を渡します。

私たちは作品を歩き、主について話し、叫び、丘の脇を上り下りしました。ただ素晴らしい時間を過ごしてください。兄弟と一緒に行くなら、狩猟旅行に行くのは良いことです。

54 そして、彼は私の眼鏡を取りました。彼は言いました、「ブラナム兄弟、あなたの古い雄羊がいます。そのうちの約8つが、他の山頂の真上に約6マイルのところにあります。それらを見てください。一緒に見ますか?」

私は拾い上げて、「まさにそこにあると言います」と言いました。

彼は言った、「まあ、私たちは戻って、朝の3時頃に始めたほうがいいでしょう。」そして言いました、「私たちはそこに9時か10時くらいにいるべきです。古い雄羊は置かれます。それがちょうどその時になるでしょう。」

私は「あそこを歩いている他のものは何ですか?」と言いました。

彼は「それはカリブーだ」と言いました。

私は言いました...だから6マイル離れたところに、彼らがどのように見えるかを言うのは難しいです。

55 そしてそれ以来、カラスが飛ぶ道は600マイルあり、小道も道ありません。そして、あなたが西海岸にぶつかったとき、あなたはバンクーバーまで約800マイル行きます、文明の斑点さえありません。そして次の文明は...このように行くのは約700マイルか800マイルのアンカレッジです。この方法で戻ると、黄色いナイフの小さな町に出くわします。そこでは、年に1回エスキモス行きの船が到着します。そして次にあなたはロシアを襲った。だからあなたは本当にあなた自身にいます。

それは、神が私たちが神に課したすべての問題や試練から神の休息を取ることができる場所です。だから私はそこに行って彼と話すのが好きです、彼が休んでいるとき、分かりますね。それで、それが...昨夜の船のように。

56 だから私たちが...戻ったとき。そして翌朝、私たちは早く出発しました。約8時に、丘の頂上に着くまで、すねのもつれなどをすべてを巻きました。そして、上りの道で、ここに古い牛のカリブーが行き、素敵なサイズの雄牛が丘を登り始めました。そして彼の大きなパネル。そして私は言いました。「まあ、それで私が今までに見た最初のカリブーが森の中で野生になっています。私はこれまでこれほど高くなったことはありません。」

彼は「ええ、それはカリブーです」と言いました。

それで私たちは丘を上って見ました。羊はそこにいませんでした。それでバッドと私は歩き回りました、そしてエディは滑り始めました、そしてブレイン(彼の男の子)はゲームを探していました、そして私たちはここを歩きました、そしてああ、私の!「神に栄光を!」と叫びました。そこを見下ろすと、雪に覆われた大きな山々、雪の下に黄色いカリブーの苔がありました。そのすぐ下には常緑樹があり、それはピグミーのトウヒでした。少し下に行くと、赤のバックブラシがあり、それより少し遠くに、震えているアスピンの黄色がありました。これらはすべて、その下の湖に反射しています。ああ、私の!

57 バッドと私はお互いに腕をまわし、その周りで小さなジグを踊り、ただ叫び、叫び、そして神を賛美しました。そして、私たちはお互いに腕を組んで座って、ただ神を賛美し、素晴らしい時間を過ごしました。私は約2時間だと思えます。

そして私は言いました、「エディはどうなるのだろうか?」私たちは彼を「男」と呼んだ。それで、私たちは戻って丘を越え始めました。私は「彼はここで迷子になることはできなかった」と言いました。

彼は言いました「いいえ ブレインはどこかに戻ってきました、そして彼はインディアンです。」

それで私たちは周りを見回して、そこに映画のカメラが置かれているのを見ました。私は「それはエディのものでした」と言いました。私は丘を振り返って、私はこの方向に行きました、そして彼は反対方向に行きました。

そして、エディは「Sh-h-h-h」と言っていました。彼はその小さな雄牛のカリブーをストーカーしていました、そして彼は彼を連れ戻し、彼が宣教しているインドの友人に彼を養うつもりでした。それで彼はカリブーを撃ちました、そして私たちは外に出てそれを掃除しました。

58 約1時に戻ってきてください。私たちは、彼らが立っていた場所から約0.5マイル離れたところに再び私たちのサドル馬を見つけました。そして私たちはそこに立っていて、彼は「ブラナム兄弟、あなたは歩きたい

ですか?」と言いました。

「確かにそうです」と言いました。

彼は言いました、「もし私たちがこの山をスケーリングするなら...彼らは雄羊がこのように横切って、そして多分そこの他の穴に降りました。彼らがそうしなかった場合、彼らはこの逆の方法で戻ってきました。」「エディと彼らに戻らせて、ここで切り倒されたものを通り抜けて、私のサドル馬とあなたのサドル馬を連れて、カリブーをキャンプに詰めましょう。そして、ここを歩いてその場所に行きます。そして、私たちは今夜10時から11時に入るはずです。」

私は言いました やります。」

59 だから私たちはそこに立っていました。苔の下に埋めたイワシ、このイワシの缶を一人ずつ食べるだけでした。そして、私たちがシャツに持っていたパン。それがすべて1つの大きな塊になるまで私たちは汗をかきました。でも良かったです。お腹が空いたとき...そしてそれは大丈夫でした。だから私たちはそこに立っていました。

そして、私はただ周りを見回していて、眼鏡を通して見ました、そして私は言いました。あそこは何ですか?」約3マイル離れたところに、そのカリブーが置かれていました。そして、それは奇妙なものでした。パネルではありませんでした。それは大きなスパイクでした。私は言いました「覚えていますか ここに見える。そのパノラマがちょうど正確にあり、その動物がちょうどその道に横たわっています...」そして私は言いました、「視力を妨げるものは1つだけです。緑色のチェックシャツを着ている人です。」そして、緑のチェックシャツを着たエディが立っていました。私は「あなたは持っていないと思った」と言いました。

60 彼は言いました、「私の妻はそれをパックに入れていたに違いありません。昨日私が水に落ちたとき...」彼はシャツを着替えなければなりません。彼は言いました、「彼女がそこにいるとは知りませんでした、ブラナム兄弟。何かおかしいと言ってごめんなさい。」

私は「息子よ、あなたはそれをしなければならなかった」と言いました。

ああ、バッドが叫び始めました! 彼は言った、「あなたはここに立って、3マイル離れたところに彼を撃つことができますね、ブラナム兄弟?」

私は「ビジョンによれば、私は彼に正しかった」と言いました。

彼は言いました、「ブラナム兄弟、私はあなたに言います。どうやってそこに行くの?」

私は「わかりませんが、そこに行くつもりです」と言いました。

それで彼は「お元気ですか?」と言いました。

私は「このパノラマを一周する」と言いました。

彼は「それはシェールだ」と言った。そして私は...言いました、「あなたが滑るならば、あなたは約1秒であなたに約...数千トンの雪が降るでしょう。」

そして私は言いました、「主がそれを世話してくださいます。それが私がビジョンの中で行った方法です。」

彼は言った、「まあ、私はあなたについていくつもりです。」ここに彼は来ます。

61 そして、これらの少年たちは、「あなたがカリブーを手に入れるのを見るまで、私たちは今ここにいます」と言いました。そして彼らは言いました、「それから、私たちは降りて、馬を連れて行きます。引き分けの終わりに、約4マイルか5マイル下であなたに会います。」

そして彼は「大丈夫」と言いました。

それで、私たちはバッドと私から始めました、そして約30分で私たちはすぐに働きました。そして、そのカリブーがそこに横たわっていて、私たちを見て、私たちを見たことはありませんでした。彼は眠っていたに違いない。そして小さな切り傷を越えて戻ってきて、彼から30ヤード以内に上がってきました。そこで彼は横になりました—この巨大な大きな動物。そこから立ち上がって、私は彼を手に入れました。

62 そして、私たちがそこに座って岬などを取りながら、そこからそのように、バッドは「これらの角は42インチだったと言いましたか?」と言いました。

私は「その通りです」と言いました。

彼は、「ブラナム兄弟、彼らは百四十二歳に違いない」と言いました。

そして私は、「いいえ、ちょうど42です」と言いました。

「私はそこにテープメジャーを手に入れました。」と言いました。

私は「あなたはそれを疑っていますか?」と言いました。

彼は「いいえ、先生」と言いました。

彼は言いました。「でもちょっと待って。降りる前に大きなグリズリーベアを手に入れると言っていないでしたか? 緑のシャツを着ていたあの少年がいるところに戻る前に、銀色のチップがあっただろうか?」

私は「それが真実だ」と言いました。

彼は丘を振り返った。まあ、それほど高いものはありません。何もありません。何マイルも何マイルも、あなたが見るすべての苔、ただ苔のなだらかな丘。彼は言った、「ブラナム兄弟、彼はどこにいますか?」

私は言いました「彼はそれを提供することができます 彼はそう言った。」私は「バッド、それを疑っていますか?」と言いました。

彼は「いいえ、先生」と言いました。

さて、丘を下って来ると、次のようになります。彼はしばらくライフルを詰め、私は頭を詰めます。そしてその逆も同様です。降りてきて横に歩かなければなりません。それらの大きな角が苔にかき集めていました。そして、私たちはそれから約1マイル以内に到達しました。私たちは立ち止まって周りを見回しました。彼は言った、「あの年老いたクマが現れたほうがいいですよ?」

私は「何が気になりましたか?」と言いました。

「何もない」と言った。

63 出くわす小さな氷河にぶつかるまで続けました。私たちはそこに座って少し冷めました。彼は、「ブラナム兄弟、考えてみてください」と言いました。言った、「私たちが彼らに男の子を打つまで、私たちはああ、0.5マイル未満を乗り越えていません。そして、あちこちの間のどこかで、あなたはシルバーチップを殺すつもりです!」

私は言いました「そうです そうです。」

彼は言いました...私は言いました、「あなたはそれを疑っています、バッド」。

64 彼は立ち上がって私を手に取りました、そして彼は言いました、「ブラナム兄弟、私の兄弟はその日からこれに合うことは一度もありませんでした。」彼は言った、「私の兄弟についてあなたに言うことができる神はあなたに嘘をつかないでしょう。」

私は「バッド、彼はそこにいるだろう」と言いました。

彼は「彼はどこから来るのですか?」と言いました。

私は言いました「分かりません しかし、私は「バッド、私は52歳です」と言い、「私は子供の頃から幻を見てきました。そして、ここでこのカリブーが殺されたのを見たとき(そして彼の角が42インチではないかどうかわかります)...そして同じビジョンで、私はその会社があつた場所に戻る道を進んでいました、私はこのシルバーチップグリズリーを殺しました。」

彼は言った、「ブラナム兄弟、私は20マイル見ることができます。」

彼は、「神は彼を地面から引き上げるか、空から降ろすか、何かをしなければならぬだろう」と言いまし

た。

私は言いました「心配しないで 彼はそこにいるでしょう。」

65 私たちはさらに約100ヤード行きました。彼ももうすぐ疲れ果てていました。これは約150ポンドの重さで、このトロフィーです。それで、丘を下って来て、彼はそれを置きました、と言いました。

私は「ええ」と言いました。その時、私たちは小さなピグミーのトウヒに入って、そのくらいの高さで、いくつかのガチョウが飛び回っていて、プルティミガンの雌鶏がいました。そして、私はそのように彼らにいくつかの岩を投げました。

それで彼は言いました、「あなたはそれらのプタルミガンを食べたことがありますか？」

そして私は「いいえ、私はそうは思わない」と言いました。

彼は言いました、「彼らは大丈夫です。彼らはグラウスと同じくらい良いです。」彼は「ブラナム兄弟」と言って、大きな古い黒い帽子を脱いで、自分を煽って、「あの年老いたクマが現れる頃だよね？」と言いました。

そして私は、「バッド、あなたはそれを疑っている」と言いました。

彼は言いました、「いいえ、私は違います。しかし、ブラナム兄弟、私には理解できません。」

私は言いました「私もできません。私には理解できません。それは私が信じることです。」アーメン。天国の神はこれらのことが真実であることを知っています。もしそれが真実でなければ、私はここに立ってこれを言うのでしょうか？

66 それから私は彼にライフルを与えるために振り返り始めました、そして私は頭を拾いました、そして私が振り返ったとき、私は言いました。丘の脇に立っているのは何ですか？」

そして彼は眼鏡を投げました。彼は「ああ、助けて!」と言いました。「もしそれが誰かの乳牛でなければ(そしてその国にそのようなものがなければ)」と言いました、「それは私が今まで見た中で最大のグリズリーです。そして、私を助けてください、彼を照らしているその黄色い太陽を見てください。彼はシルバーチップです。」言った、「あなたは彼がどこまでいると言いますか？」

私は「彼はそこから約2マイルのところにあります」と言いました。私たちは疲れ果てていました。彼は言いました...私は言いました、「私たちは何を待っているのですか？ 行きましょう。」

そして彼は言った、「あなたは彼を確実に手に入れるのですか？」

私は「確かに彼を捕まえるつもりだ」と言いました。

彼は、「あなたがそこで使っているその銃は何ですか？」と言いました。

そして私は「今、それについては気にしないでください」と言いました。それは、数年前のある兄弟が一度の会合で私にくれた小さな銃でした。そして私は「少し安い270」と言いました。そして私は言いました「大丈夫です わかった... そうなるだろう...」

67 私たちは少し近づき続けました、そして私たちが近づくほどクマが大きく見えましたね。ああ、彼はあの苔の上に座っている巨大な干し草の山のように見えました。素晴らしい、大きな、巨大なもの、その広い方向に向かってください、あなたが知っている、顎が突き出ている、大きな大きな足。彼はこれらの小さなブルーベリーを摘み取って、そのように食べていました。そしてそう...偉大な大きな仲間。

私たちは彼の約800ヤードを手に入れました。

彼は言った、「ねえ、ブラナム兄弟、あなたは以前にグリズリーを撃ったことがありますか？」

「バッド、クマをたくさん撃ったことがあるけど、シルバーチップのグリズリーを撃ったことはない」と私は言いました。

彼は言った、「あなたが知っている、シルバーチップはそれらすべての中で最大の戦闘機です。」

私は「ええ、私はそれを理解しました」と言いました。

彼は「彼は死ぬ方法を知らない」と言いました。

そして私は「まあ……」と言いました。

彼は言った、「あなたはそれで彼にどれくらい近づかなければならないのですか？」

68 今、あなたは彼に尋ねるだけです。彼に手紙を書いてください。住所をお知らせします。彼は言った、「それらのことのいずれかについて、私に伝えたいと思う人にそれについて私に書かせてください。」

そして...そして私は「まあ」と言いました、私は言いました...

彼は「今？」と言いました。

私は言いました「いいえいいえ 私はこれより近かった、バッド。私は彼のすぐ近くにいました。」

彼は言いました。「私たちは今かなり近づいています。彼はいつでも充電できます。」

私は言いました「私はそれを知っていますしかし、私は「バッド」と言い、「大丈夫だ」と言いました。

彼は言いました、「今、あなたがクマを撃つとき」、「今、ブラナム兄弟、あなたは彼を後ろから撃ちます。彼は戦い続け、その時は起き上がれないので、あなたは彼を打ち砕かなければなりません。」

私は「いいえ、私は彼の心を撃ったビジョンによると」と言いました。

彼は「あなたがそれを間違えなかったことを望みます」と言いました。

そして私は言いました...私は「私はしませんでした」と言いました。私は「それを覚えています」と言いました。なぜなら、幻では、あなたは1つの意識の中において、両方の意識があるからです。先日説明したように、あなたは2人です。忘れることはできません。だからあなたはそこにいます。

69 それで、私たちは再び約250ヤードに入りました、そしてこれは私たちが行った最後の小さなクーリーでした。そして私は言いました「それは今それについてです。彼を見てください。彼は美人ではないですか？」

彼は「そうだね」と言った。

そして私は言いました「大丈夫バッド 今、私がここから立ち上がると、彼が来ています。」そして私は「あなたはただ見ているだけです」と言いました。

そして彼は「私は見ている」と言いました。

だから私は銃の銃身に砲弾を置きました。そして、私たちはこの小さなクーリーの下にいました。私が立ち上がったのと同じように、彼はここに来ました。私、私の！私は立ち止まって撃った。そしてこれは...それはエンドウ豆の射手が彼を殴ったように聞こえました。少年、それはもう少し彼をチェックしたことはないか、何もありません。そして、私の前に...あなたはスピードについて話します—私はそのようなものを見たことがありません！彼は馬や鹿など何でも追い越すことができました。クマはそうにできます。彼がそのように私たちに向かってその丘を下って来るのを見ました、そして私は...私が銃に別の砲弾を入れる前に、彼は私から約30、40ヤード離れて死んでしまいました。彼から心臓、肺、そしてすべてを取りました。それはノズルの弾丸でした—あなたはハンドローダーが知っています。それで彼は爆破され、彼は倒れました。

そこに立って見渡すと、つぼみは口の周りが真っ白でした。彼は言った、「ブラナム兄弟、私は彼を膝の上に乗せたくなかった！」

私は「私もしませんでした！」と言いました。

「ふう！」と言いました。

言いました、「それが終わった後に言いたいのです、なんていうか。それがそれらの幻の1つでなかったなら、そしてそれが以前に起こるのを見たことがあったなら、私はあなたと一緒にそのクマの近くにここに来ることはなかったでしょう。」

70 そして、私たちのどちらも彼を動揺させることができませんでした。彼の体重は約1000ポンドだったと思います。だから、巨大な大きな仲間。私たちは彼をきれいにするできませんでした、彼の皮を剥いでください。私たちは降り始めました、そして彼は「ブラナム兄弟....」と言いました。私は角笛を拾いました。彼は、「もしそれらの角がちょうど42インチなら」と言いました、「私はちょうどランニングフィットをするつもりです。」と言いました。

私は言いました、「それがそれであるから、あなたは今それを持っている方が良いです。」

彼は言った、「私はこれを見たことがない……私はこれを夢見ているように思える。」

そして、私たちがそこに降りて、私がエディに言ったとき、私は言いました。ブレインは彼の手を置くでしょう....」今、あなたは覚えています、その角の周りに小さな手がありました。フレッド兄弟を覚えていますか？そして私はエディに「あなたはそれを見ます」と言いました。

そしてバッドは「待つて」と言いました。彼はあそこに馬を連れて行った。そして、私たちは私たちに耐えていました、あなたが知っているように、それらの馬はただすべてを引き裂きました。あなたは彼らがグリズリー、またはあらゆる種類のクマのにおいがするとき、彼らがどのように行動するか知っています。それで私は馬、サドル馬を抱きしめて逃げようとしてそこへ行きました。

71 そして、彼は行き、テープメジャーを手に入れ、そこを歩いて来て、そのように私を見ました。「ここに来て、ブレイン(私はエディを殴った)」と言って、それをその上に置いた。そして、私を助けてください、鼻に42インチ。さて、角は乾くと約2インチ縮みます。あのグリズリーベアが私の書斎の部屋に横たわっていて、角が壁にぶら下がっています。タクシー運転手はそれらを修正し、それらを修正しました。それらには正確に42インチのテープメジャーがぶら下がっています。

72 さて、狩猟旅行について、神はそのようなことを人に何と行うのでしょうか？ 私が戻ったとき、母は病気でした。私は彼女に会いに行きました。彼女は「ビリー……」と言いました。ほら、彼は私を励まし、何かの準備をしてくれました。

そして私は、「ママ、主はいつもあなたを癒してくれました」と言いました。

彼女は、「ビリー、お父さんに会いに家に帰ります」と言いました。

「ああ」と私は言いました、「お母さん、そのように話さないでください。」

「はい、そうです」と言いました。

そして私は彼女のために祈りました、そしてフレッド兄弟とここにいるこれらすべての証人は知っています。

次に、あなたが知っていることは、彼らは彼女を病院に連れていったということです。医者は何が悪いのかさえ知りませんでした。さて、私は彼女のために祈りに出かけました。彼女は「息子、私は行きます」と言いました。とにかく、私の母は一種の強力な女性でした。

73 そしてある日、その数日後、私は入って来ました。彼女はそこに立って天を見上げていました。彼女は「ビリー、また会いましょう」と言いました。

私は「どうして、確かに、ママ」と言いました。「ここで会いましょう」と言いました。

彼女は言った、「ああ、あなたはとても年をとっています、ビル」。「あなたの白い髪とあごひげはちょうど一緒にぶら下がっています。あなたは私のために手を伸ばす十字架の周りに腕を持っていました。」

その時私は良い考えを持っていました、それだけでした。今、あなたはこここの兄弟たちがそれが真実であることを知っています。翌日は日曜日でした。私は説教していました。彼らは私に知らせを送った。私は言いました。「母が行くとは思わない。神はいつも私の民が行くことを見せてくれます。しかし、母よ、彼は私にそれについて何も見せてくれませんでした。」ここにメッセージが来ましたが、そして私はこのように私のメッセージの真ん中にいました。

誰かが入って来て言いました、「今すぐあなたのお母さんのところへ行ってください。彼女に電話してください。彼女はこの瞬間に死にかけています。」

私は言いました「死よ彼女をじっとしなさい 神の言葉はそれよりも重要です。」

74 ここに座っているこの男、ボーダーズ兄弟…。礼拝が終わった後、私は母に会いに出かけました。ボーダーズ兄弟に会いました。彼は言った、「ブラナム兄弟、あなたはまだ6フィートではありませんが、今朝、10フィートの男が説教壇に立っているのを見ました。」

私は言いました、「ボーダーズ兄弟、神はママのためにそのすべての面倒を見るでしょう。」そして数日後、彼らは私を部屋に呼びました、そして彼女は本当に行っていました。子供たちに集まり、ベッドの周りに立っていました。私は「ママ、本当に行くの?」と言いました。

彼女は「はい」と言いました。それから彼女はもう話すことができませんでした。

私は彼女に「お母さん、イエスはあなたにとってどういう意味ですか?」と言い続けました。私はずっと前に、水中で彼の名前で彼女にバプテスマを授けたのを覚えています。私は「彼が今あなたに何を意味しているのか教えてください」と言いました。

彼女は「私にとって命以上のものだ」と言いました。

75 私は言いました、「ママ、あなたが行くなら、私はあなたの息子、説教者です。誰が神に会うのか、自分の母親から知りたいです。ここで手を握りたい、お母さん。」

「私はあなたにしてほしい」と言いました。私はそれを持ち続けました。

彼女は話すことができなかつた。彼女は麻痺しているように見えた、彼女の顔。私は「ママ、もう話せないの?」と言いました。彼女は作ることができませんでした...私は言いました。イエスは今でもあなたと同じですか?」

彼女はうなづくことができた。それから彼女はもう頭をうなづくことができない場所に着きました。

私は言いました「お母さん、イエス様は今あなたにとってすべてですか? 彼はすぐにあなたのために来ます—すべてがあなたに?」

彼女は動けなかつた。

私は言いました「ママ、あなたはたった一つのことしかありません。目をつぶっているのを見てください。イエスがいつもと同じ意味をあなたに与えているのなら、私が水中でバプテスマを授けたその日、あなたの目を本当に速く打ってください。」

彼女は目をつぶって、涙がそのように流れ落ちていました。

そして、小さな風が部屋に押し寄せてきます。母は家に帰りました。

76 そして、私は家に帰り、葬儀場に出て、服を選びました。ああ、あなたはそれがいかにあるか知っていません。あなたは同じことをしなければなりませんでした。子供たちはみんな泣いていて、一人はある場所で、一人は別の場所で泣いていました。私は言いました。「ママはヒッチポストでした。それはもはや同じになることはありません」—このコーナーにいるドクと彼の家族、そのコーナーにいるジェシーと彼の家族。最近ワードを埋めたところです。私は言いました、「まあ、私たちはなくなった、男の子たち」。私は言いました「私たちは...お互いに会いに来ることはありません。ママは私たちの滞在でした。」私は「これ以上お互いに会うことはないだろう」と言いました。

77 彼女の服を選んだ後、私は夜に家に帰りました。私は家に帰りました。ドミコ夫人...シカゴから彼女を知っている人はいますか? キャンペーンの非常に親愛なる友人でした。彼女は私に聖書をくれました、そしてそれはジッパーが付いているそれらの赤い文字の聖書の一つでした。そして、誰か...私とその説教「子羊と鳩」を説教したとき、彼らは私に2羽の鳩をホルダーとして送ってくれました。私のもう一人の兄弟、ノーマン兄弟が私に小さな鳩と子羊を送ってくれました。ボーダーズ兄弟は私に子羊をくれます。そして、私は聖書を手に取りました。メダは片隅で泣いて終わった。

78 そして、ここにいるすべてのビジネスマンは、私がジャマイカにいたとき、私の義母を見ました。ジャマイカのテーブルであなたに言いました、「私の人々の何人かが死にかけています、それは歯がありません。彼らが行くのが見えます。」テーブルのすぐそば—デモスシャカリアンと全員がそこに座っています。それから数

時間で、私の義母はちょうど死にそうになりました——一度、ほら一歯がない、ちょうど正確に。

そして私は、「若い男が血を吐くのが見えます」と言いました。そして、私は電話して、「ビリーにさせないでください...」と言いました。ここの誰かが...その時、ジャマイカでのジャマイカの集会にいましたか？ ええ、2つあります。それで、私は言いました、「それは……ビリー、あなたはそこに上がらないでください。若い仲間が血を吐くのを見ました。」そして、それは私の義理の兄弟でした。彼の母親が亡くなったとき、彼は出血していました。それは彼をそのようなショックに投げ込んだ。

79 それからその日ここに立って、私はこの聖書を手に取りました、「父よ、私は知りません。たぶんあなたの愛だけ、あなたは私に彼女が行くことを見せなかった。しかし、私はとても別れたのです、神様。御言葉から慰めの言葉をいただけますか？」私は「私に慰めとなる何かを読みましょう」と言いました、そして私はただ聖書をそのように開かせました、そしてそこに大きな赤い文字がありました。「彼女は死んでいませんが、眠っています。」

私は部屋に入った。私たちは寝ました。

80 翌朝8時ごろ起きました。彼らは正午頃に彼女を直してもらう予定だったので、私たちは降りて彼女に会うことができました。メダは子供たちの朝食を取りに出かけました、そして、小さなジョーは泣いていました、片隅のベッキーはまだ泣いていました、「私はもうおばあちゃんに会うことはありますか？」

そして私は言いました「はい、あなたは彼女に会います。彼女はちょうど渡ったところです...二階に行きました。」私は「彼女は...また会いましょう」と言いました。そして、彼女は彼らに小さな子供たちを愛していました。

それで、彼らはみんな泣いていました。「今日の午後おばあちゃんを見ることができますか？」

私は言いました、「あなたは彼女が住んでいた体を見ることができます、しかしおばあちゃんあなたの他の祖母と一緒にいるために上がって、そして彼らは天国にいます。」そして、ジョーはそれを理解できませんでした、私の小さな男の子、あなたは知っています。彼はそれを理解できませんでした。

彼は言いました、「それならおばあちゃんは今夜戻ってきますか？」

そして私は言いました「いいえいいえ 彼女がいつ戻ってくるかわかりません。イエスが来ると、彼女は戻ってきます。」

81 そして私はそこに立っていました、そして私は振り向いて部屋の中を歩きました、そして私がそうしたとき-私にそれを説明するように頼まないでください、それを説明する方法はありません-私は私が見渡すのと同じようにそこに立っているのを見ましたこの聴衆。そして、私は曲をリードしていました。私はそれをしたことはありません。まったく歌えない。それで、そして大勢の人々がいました。

こちら側の講堂は、まるで...外のように見えました。まるで、丘を下って、円形劇場のように、あなたがそれを何と呼ぶかわかりません。そして、それはずっと前にありました、それらがこのように上げられなければならないまで、線はそうでした、それで後ろのこれまでのものはこのように見なければなりません。しかし、このように、真ん中の3行だけで大丈夫です。そして真ん中には、風の列が引き裂かれたようなもので、小さな瘻性の不自由な子供たちが列に並んでいました。

82 今、私は暗いスーツを着ていて、「彼らを連れてきて、彼らを連れて来て、小さな子供たちをイエスに連れて来なさい」と歌っていました。私たちは教会で、特に子供たちを捧げるためにそれをかなり歌っています。そして、ここには、箱のような...有名人が座っていて、説教壇がそれに近いところにありました。しかし、私は曲をリードしていました。そして、一度に、私はそこに立って、自分自身を見ています...あなたができないのでそれを考えようとしなくてください。そして、私がここにいたとき、それはここになります。わかりません。それらの2つは一緒に行きました、そしてそれは...

2つが一緒に行くとき、それは良いことです。そこにカメラを持ってきました。降りてきて、写真の撮り方がわかりませんでした。私は物事を調べたところ、5つまたは6つの異なるオブジェクトを見ることができました。それで私はそれに焦点を合わせ始めました。ビリーは私に言った、「それに焦点を合わせなさい、そうすれば彼らは皆一つになる」。そうするのは良い考えです。集中する場所に行くと、物事が違って見えます。そして、神の言葉を使って神に焦点を合わせると、私が話していることがわかります。しかし、最初に焦点を合わせてください。

83 それで、そこに立って見て、私はその幻に入りました。そしてそこにいる間、私は有名な人がその場所の後ろに戻ってくるのに気づきました。そして、彼らはそうだった、と私は言いました…まあ、彼らは有名人の箱に来ていたので、彼らはこのように歩いて来ました。そして、「あの女性が来ている間にもう一度歌います」と思いました。彼女は昔ながらの服を着ていた。

さて、あなた方の何人かの女性はこれを覚えているでしょう—彼らがこのあたりのようなある種のスカートを着ていて、それがひもで締められた靴の上はずっと降りて、そして彼らはある種満腹でした(あなたは彼らをこのようなものと呼んでいます)女性は今ここに乗っています、それは…?)、ブラウス—そのようなものの1つで、本物のフルスリーブが入っていました。それらを覚えていますか? ここで首の周りに上がって、何かの小さなボタンのようなものがここに入りました。そして、大きな帽子をかぶって、横になりました。そして、当時の女性たちは長い髪を着ていたので、このように引き下ろし、帽子をかぶってピンをはめました。サイドサドルなどに乗らなければならなかったからです。

84 それで、この女性が近づいてきて、誰もがこの女性を尊敬していました。そして、「まあ、彼女は有名人の箱に行くだろう」と思いました。それで、私はこう言いました。「もう一度、こちら側すべて。「彼らを[今ここに]連れてきて、[それからすべて真ん中に、今すべて一緒に]、小さな子供たちをイエスに連れて来なさい。」

私が言ったように、この女性はすでに箱に入っていて、私は見ることができました…彼女が箱に入ったとき、みんなが立ち上がって、彼らは彼女を認識して、このようなことをしていました。そして、彼女はそれらを認識していました。

「さて、説教する時が来たので、病気の人のために祈りに行きます」と思いました。そして、私はこのように説教壇の上でここに起きました、そして箱は正しかったです—ああ、それはこの兄弟がここに座っているのと同じくらい近くにありました—そして私はこのように向きを変えました。

85 「さて、あの女性は私に頭を下げてくれるので、私は彼女を認めるだけだ」と私は思いました。それで、私が振り向いたとき、彼女はすでにこのように頭を下げていました、そして私はそのように頭を下げていました。そして、私が彼女に会うために二度目に頭を上げたとき、それはママでした—若くてきれいでした。

私は彼女を見ました。私は「ママ!」と言いました。

彼女は「ビリー」と言いました。

そしてちょうどその時、建物の中で稲妻が点滅し始め、雷が鳴り響き、揺れが来ました。そして、「お母さんを恐れないで」という声がしました。「彼女は1906年と同じです。」と言いました。

そして私は言いました「何? 1906年?」

そしてメダは「どうしたの?」と妻に言いました。

私は言いました「ハニー、1906年。1906年は何でしたか?」

彼女は「なぜ?」と言いました。

私は言いました「ビジョン ママがここに立っているのを見ました。」

「あなたは何を見ましたか?」と言いました。

私は「ママを見た」と言いました。

「確かに、ビル?」と言いました。

86 私は言いました「はい、彼女はここに立っていました、そして彼女はきれいでした、そして彼は言いました…」私は「彼女はただの若い女性でした」と言いました。それで私は行って古い家族の記録を手に入れました。そして、あなたは彼女が1906年に何であったか知っていますか? 私の父の花嫁。それは彼女が結婚した年です。今、彼女は別の花嫁、主イエスの花嫁の一部です。

どこかから誰かが私にニッケルを送ってくれました。私はそれをポケットに入れました—1906年。そして、「彼、聖霊、彼が来るとき、彼は私が言ったこれらのことをあなたに明らかにし、あなたに来るものを見せてくれるでしょう。」

87 さて、それは何ですか？ 狩猟旅行は私を築き上げてただけでした。この大きなショックを知っていて、私が今までに行った中で最高の旅行の1つです。それは愛でした。そして、兄弟、姉妹、これらの他のすべての幻が聖霊が示したものに完全に正しければ…。

それは聖霊でなければなりません。聖書は、もしそれが実現すれば、それは彼であると言っています。それなら、私たちが得た希望はなんと！ いつかこの場所を離れる予定です。私たちは若い男性と女性に戻り、もう死ぬことはありません。私が世界の大統領になり、百万年生きることを知るよりも、それを知りたいのです。私はむしろ自分が神の御手にあったことを知りたいのです。

88 そして、私は今夜、その声明を出したのと同じイエスが、2000年後にここにいることを知ってうれしいです。ほら、それは滅びることはありません。それは永遠です。そして、彼は今夜、彼がこの声明を出した日と同じイエスなのです。そして、私たちがそれを信じるなら、彼はまだその言葉を確認するでしょう。あなたはそれを信じますか？

「聖霊である彼が来られたとき、彼はご自身について語ることはありません。しかし、彼は私の... [それがみことば]のものを取り、あなたにそれらを見せてくれるでしょう。そしてまた、彼はあなたに来るべきことを示されるでしょう。」

ヘブライ人への手紙の第4章で、聖書は「神の言葉はより鋭い……」と言っています。さて、その言葉は誰でしたか？ イエス様。「初めに言葉があった、言葉は神と共にあった、言葉は神であった...言葉は肉体を取って現われ、私達の中に宿られた...」

「神の言葉はどんな両刃の剣よりも鋭く、...とろけるような...そして骨の骨髓、そして心の中の考えの識別力さえも突き刺しています。」

89 それが私たちの神です。

友よ、私たちは失われていません。私たちはまだ神の恵みの中にいます。私は...何かについて話し、過去の緊張について話すように感じます...そして昨夜私が言ったように、それらの弟子たちは前日にあった会議に生きようとしていて、別の人を楽しみにしています—しかし、風と波の創造者がボートに横たわっていたことを忘れていました。神の言葉によると、証拠のために床に横たわっている銀色の先端をグリズリーに置いたためにそれらの山にそこにいた神...今、あなたがその男を書きたいなら、バッドサウスウィック、S-o-u-t-h-w-i-c-k、バッドと書いてくださいサウスウィック、フォートセントジョン、ブリティッシュコロンビア、そして彼にあなたに手紙を書かせてください。

いずれにせよ...ちなみに、狩猟旅行をしているなら、一緒に行くのに良いガイドがあります。今気づいてください。彼は、その道を行ったり来たりするすべてのハンターの中で、ガイドと一緒に、次にそこに行くときに本当の出会いがあると信じるまで言っていました。ええ、それらのことが彼らがするのと同じように起こるのを見るために。

90 それは昨年でした。今年は今年です。その約束をした同じイエスは言いました、「私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしません。世の終わりまで、私はいつもあなたと共にいる。」あなたはそれを信じますか？

そのような証拠と、そのような真実が立証された、前向きな真実で、私たちはその屋根を通り抜けて、歓喜したいという以外の方法をどのように感じることができますか？ 私たちは、世界の事柄をそのような方法で鈍らせたことがありますか？そこでは、ポジティブであることが真実であることが証明されたそのような重要な事柄を見ることができます...？

91 さて、ここにいる各病人は、その約束をしたのと同じ人、そしてその少年、その男からそのてんかんを取り除いた同じ人によってのみ信じるなら、彼は今ここにいるのと同じ神です。私があるからそれを取り除くことができれば私はそれをするでしょう、しかし私はそれをすることができません。彼はすでにあなたのためにそれを購入しました、そしてあなたがしなければならない唯一のことはそれを信じることです。

もし男の子が体調を崩し、小さな女性が「さて、そのシャツはそれと何の関係があるのだろうか？」と言ったらどうなるでしょう。それはおそらく他の誰にも見えないところではうまくいかないでしょう。それが彼に送られたので、ちょうど彼に。ナアマンは川に7回浸りましたが、他の誰かが川に浸ると、おそらく彼らの癩癬を乗り越えることはないでしょう。しかし、注意してください。それは彼が言うことは真実であり、立証された、完

全な真実です。

92 今、プレイヤーラインでさえ呼び出すのが遅くなっています。ちょっと止めましょう。考えてみましょう：それは神が約束されたものですか？それがそれをする真の聖霊でしょう。そうですか？さて、彼が聖霊ではなかったと誰が言うのでしょうか？彼はそうでした。「私と私の父は一つです。」聖霊は彼の父でした。「彼女は...彼女の中に着想されたその聖なるものは聖霊のものを生み出すでしょう。」ですから、聖霊と神は自己同一の霊であり、それは彼の中にありました。

そして、女性が彼の衣服に触れたとき、彼が聴衆を見て彼らの考えを認識したとき、彼が何をしたかを見てください。神のことは、心の思いを見分ける両刃の剣よりも鋭いと言われていませんか？彼はヨハネ12章または聖ヨハネ14:12で、「私を信じる者、私がする業を彼もするであろう」と約束していませんか？またはそれは失敗したことがありますか、それは真実ですか？

93 それから神はここにいます。彼はここにいてすべての人を元気にするためにここにいます。彼は失われたすべての魂を救うためにここにいます。そして、私が祭壇の呼びかけをする前に、私がそうするように導かれたと感じているように、この祭壇の呼びかけをするために、ただ彼を呼びましょう。何人の人が没収するか、「できれば……」と言うでしょう。ここに見知らぬ人がいるかもしれません。「私はそれらの会議の1つを見たことはありません。人々がこれらのことについて話すのを聞いたことがありますか、私は実際にそれを見たことはありません。キリストの臨在そのものが人々の中にやって来るのを見て、彼がしたのと同じことをすることができれば、私の心を励ますでしょう。」それはあなたを励ましますか？すべての目を閉じて、一言頭を下げましょう。さて、みことばに従う御霊を....

94 さて、父よ、私は...私が知っている最善の方法(あなたは私の心を知っています)、これらの人々がこの暑さの下で苦しんでいること、そして彼らが混雑して立っていることを知っていますが、彼らは非常に忍耐強いです。その日、土手に立っていて、船からあなたが話しているのを聞いたのと同じような群衆だったと想像できます。そして、あなたは彼らに、「深いところに飛び出して、ドラフトのために網を降ろしてください」と言いました。そうではなく、「...そこに何かがあるかどうかを確認してください。」彼らはそこにいました。

そして、その使徒のそれらの注目に値する言葉がどのように言ったか。しかし、それでも、あなたの言葉で私たちはネットを失望させるつもりです。」そして、彼らがあなたの言葉に従ったとき、彼らの網が壊れ始めるまで、彼らはたくさんの魚を囲みました。

95 主イエス様、その朝、多くの女性が洗面所を去り、多くの男性が作物から畑を去り、漁師が神の言葉を聞くために網を去ったことは疑いもありません。主イエス様、もしあなたが今夜ここに肉体的な形でいたとしたら、集められたもの以上のものが集まるかどうかは非常に疑わしいです。しかし、これらの人々は、あなたが死んでいない、あなたが死からよみがえられた、そしてあなたの言葉を現し、あなたの言葉、つまり私が今夜彼らに読んだ言葉を聖なる聖書から守っていると信じています。

そして、私たちの主が一度聖書または巻物を手渡され、それを読み、座って、「この日、この聖句は成就した」と言われたとき、主よ、それを再び起こさせてください。私が読んだ聖句が成就するのは、この日、今夜です。

そして、私たちは皆...その週を通して、それが終りの時を証明することそのものであると教えてきました。そして、私たちの心は幸せに消えていきます。そして、主よ、あなたが話していることがここにたくさんあるかもしれません。今夜、私たちがあなたの言葉を知るのを手伝ってください。あなたの言葉が真実であると立証されています。叶えて下さい、父よ。

96 そして、私たちが頭を下げている間、説教から身を静めるための調査の方法のために、ここに本当に生まれ変わったクリスチャンではない人は何人いますか？今、あなたは教会に行くかもしれませんが、それは私が求めていることではありません。あなたが生まれ変わったクリスチャンではないが、生きているイエス、本当の聖霊がいると信じていて、今彼に覚えておきたいのなら、あなたはただ(今、すべての頭がお辞儀をし、目を閉じている間)ただ彼に手を挙げてください。「主よ、私を覚えてください。」神はあなたを祝福します、神はあなた、あなた、あなたを祝福します。神はあなたを祝福します。神はあなたを祝福します。それはとても良いことです。他にありますか？

さて、私たちの数はそれほど多くはありませんが、大きなものや大きなものを探すのは世界だということをご存知ですか。昨夜言ったように、預言者の顔を覆って前に出るのは、小さな静かな声だけでした。

97 今、あなたは神を信じています。私の兄弟、私の姉妹は神を信じています。そして、もし私たちの偉大で親切な主イエスがこのみことばがここにあるところに来て、彼自身のことばが開かれ、私が話すこの聖霊が真実であることをあなたに証明するでしょう。

あなたは多くのことで何度も混乱しているかもしれませんが、それはどこかに本物があることを示すためだけに行きます。そして、彼がそれをするとき、私はあなたの手を上げたあなたが私に会いに来て欲しいのです、ちょっと待ってください。今、あなたは頭を上げることができます。主イエス様、今この奉仕をあなたの手へ渡してください。私はあなたのしもべです。そして、すべての説教、あなたからのたった一言は、私たちが生涯で言うことができるすべてよりも多く、たった一言を意味するでしょう。父よ、私がこれを犯すとき、それを認めてください。それらの証言、あなたはそれらが真実であることを知っています、父よ。あなたがそれらを与えた人でした。そして、彼らが失敗したことはありません。イエスの名において、それを叶えてください。アーメン。

98 さて、ここで、プレイヤーカードを持っていない、病気の人が何人いますか。手を挙げてください。建物のどこでも、祈りのカードを持っていない、それは病気です。大丈夫です。そして、祈りのカードを持っている人は、手を挙げてください。ほぼ同じであり、それらはすべて混同されています。

さて、聴衆を見渡すために：まず、神の前に、そしてあなたの前に正直に言うと、私はそれを知っています...私はここを見えています。このこの隅に座っている私の友人、ノエル兄弟、ジョーンズ姉妹、アウトロー兄弟、私の息子、この兄弟、ムーア兄弟がいます。私はこの兄弟を知りませんが、私は最後の数回の会合で彼に会いました。私もこの兄弟の名前を知ることはできませんが、顔だけで彼を知っています。シスター、ここ、ウィリアムズシスター、シャリットシスターが角に座っています。後ろに戻ると、ジェファーソンビルタバナクル(幕屋)から来た人たちがいます。

99 ここに座っているのは、オハイオ州出身の90歳の私の大切な旧友で、国中をドライブしています。そして私はアフリカに向けて出発します、そして彼と彼の素敵な妻は彼らが私と一緒にアフリカに行くことができるかどうか尋ねました—90歳。ドイツ人の兄弟、主を決して知りませんでした。私がある夜説教したとき、彼は良い服を着たまま、バプテスマを受けるためにやって来ました—90歳。

外で...私は信じています...ああ、これはそこに座っているウォルドロップ兄弟とウォルドロップ姉妹です。そして、それは...そしてブラザーボーダーズまでです、そしてそれはそれについてです。今、私は彼らの名前を呼んでいます。さて、そのように私を知っているあなたが、祈らないでください、ほら。私のために祈ってください。

100 しかし、私を知らないあなた、そして私があるあなたを知らないことを知っているあなたに、あなたの心の中でこう言ってほしいのです。「主イエス様、私はこれについて話しているのを聞いたことがあります。私は今夜この牧師が聖書からこれを読んだのを聞いた。私はそれらの証言を聞きました、そしてあなたが知っているように、これが起こったさまざまな時期について同様のことを聞きました。主よ、私たちは終わりに近づいていますか？ 私たちはそんなに近いのですか？」覚えておいてください、そのしるしが燃えた都市であるソドムに行われたとき、イエスはそれを参照して、「それは……」と言いました。それは都市が破壊される前に彼らが受け取った最後のしるしでした。そしてイエスは、それが人の子の来臨の繰り返しになると言われました。今、あなたはそれが正しいことを知っています、どのように神、肉の神...神がアブラハムに話しかけたと信じている人はどれくらいいますか？ 聖書は「エロヒム」と言っています。ですから、それが天と地の偉大な創造主であり、十分なものです。彼はそうでした。

101 彼は何をさせていましたか？ 彼は人の体の中にいて、そこに立って子牛の肉を食べ、牛から牛乳を飲んだ後、見えなくなることがありました。「私はあなたに約束した時間に従ってあなたを訪ねます」と見てください。彼を自分の名前呼び、背を向けて、「サラはどこ？」と言いました。

「彼女はあなたの後ろの天幕にいます」と言いました。

「私は人生の時間に応じてあなたを訪ねるつもりです。」と言いました。そしてサラは言いました...天幕に戻りました。彼は「なぜサラは笑ったのですか？」と言いました。覚えておいてください、聖書は彼女が彼の後ろのテントにいたと言っていました。「なぜサラは笑ったの？」と言いました。

サラは「私はしませんでした」と言いました。

「はい、そうしました」と言いました。そうです。

そこに立っている人、神は人間の肉体でご自身を表しています…。イエスは、人の子が来ても同じことになると言われました。教会の神、あなた、私のご自身を表しています。

さて、小さな女性がいました…。

102 神がキリストにあったとき、彼は完全に御霊を持っていました。彼は神でした。私は彼の僕の一人であり、あなたは彼の僕の一人です。私たちは計り知れないほどの霊を持っています。彼は計り知れないほどそれを持っていました。彼の中には神の頭の充満が肉体的に宿っていました。私にはほんの少しの賜物があり、あなたにはその賜物があります。しかし、それがどんなに少なくても、それは同じ霊です。

さて、それが神の霊であるならば、それは神の働きをするでしょう。さて、あなたは祈って、「主イエス様、小さな女性が一度彼の衣服に触れました」と言います。そして、私たちはこの新約聖書の中でこう言います。彼はヘブライ人への手紙で、「彼は今、私たちの弱さを思いやることができる大祭司です」と言いました。「それが聖書であることを知っている人はどれくらいいますか？「アーメン」と言ってください。もちろんです。まあ、それは真実でなければなりません。

103 さて、もし彼が昨日、今日、そしていつまでも変わることがない方であるなら、彼はあなたにどのように答えますか？もし彼が今日も同じなら、彼は昨日と同じです。さて、あなたは祈って言います、「主イエスよ、私にあなたの衣服に触れさせてください。そして、あなたはブラナム兄弟に私たちを励ますための小さな贈り物を与えます。そして、彼は私を知りません。私はここにずっと戻って座っています[そしてここ、そしてここどこでも]。私は座っています…彼は私を知りませんが、あなたは私を知っています。

「そして、主よ、あなたの偉大な霊を見させてください。私がそれをしなければならぬというわけではありませんが、私たちがみことばを読んだので、私と残りの人々を励ますのを助けるためだけです。私にあなたの衣服に触れさせてください、そしてあなたはすぐに話します。主よ、今夜私をその目的のために使用させてください。そうすれば、聴衆全体にあなたがまだ生きていることが示されます。」もし彼がそうするなら、それは素晴らしいことではないでしょうか？

104 今、あなたはただ静かに、あなた自身、あなた自身のように祈っています。「主よ、あなたの衣に触れさせてください」と言います。さて、私は御霊に身をゆだねます、そして聖霊が残りをしてくれますように。なぜなら今私は話しました—証言しました—しかし私は今これ以上何もできません。私は道の終わりにいます。

私はただ聴衆を見て、私がいるかどうかを確認します。私はそれを見なければなりません。あなたはそれを理解しています。

私の左に戻ると、建物の真ん中あたりに戻って、祈っている女性がいます。神が彼女を助けなければ、彼女は死ぬことを決心しています。彼女は癌を患っており、癌は彼女の胸にあります。ああ、彼女がそれを見逃さないように。主よ、助けてください。シスター、あなたが信じるなら(彼女はそれを見逃すでしょう)…主イエス様、私たちを助けてください、私たちは祈ります。メアリーメイ？あります。私たちはお互いに見知らぬ人ですか？私はあなたを知りません。あなたは私を知らない。それが条件でしたか？何が…すべてが本当だったと言われていましたか？その後、信じてください。終わります。

105 今、彼女の上にあった暗闇から、それは光です。その少年と同じように、てんかんは彼から離れていました。同じ神、ノースウッズにいたのはここでも同じ神です。ただ信じ続けなさい。アーメン。「もしあなたが信じる如果能够なら……」

ここでは、私の前に座っている女性の上にあります。彼女は背中に何か問題があります。それは彼女の背中にあるディスクアウトです。彼女はここから来たものではありません。彼女はモンタナ出身です。彼女の名前はミス・スタップスです。立ち上がって、イエス・キリストの名においてあなたの癒しを受けてください。

押す必要はありません。リラックスしてください。ここに座っている大きな人が私を見て、そのようにしています。信じなさい。あなたは元気になります。神経質なトラブルになりました。あなたがそれを信じるなら、神はあなたを元気にしてくださいます。

106 女性に困っている女性。それを信じて、あなたは元気になることができます。家に帰って、神を信じなさい。なぜ私は家に帰ると言ったのですか？ワトキンス夫妻、そこに着くにはニューメキシコに戻らなければならないでしょう。今、あなたは私にあなたが知らないことを知っています。アーメン。

その潰瘍を足に抱えているあなたのすぐ後ろの女性、ブラウンさん、あなたは神があなたを癒してくれる

と信じますか？ あなたはとても興味があるように見えます。今、あなたは私が私の人生であなたに会ったことがないことを知っています。左足に。今、あなたは心から信じて、元気になります。

ある女性が動こうとしていますが、彼女は関節炎を患っています。それは彼女の悪いことを悩ませています。フェアヘッド夫人。あなたは心から信じ、元気になります。今、あなたは私が私の人生であなたに会ったことがないことを知っています。アーメン。

今、心から信じていますか？ さて、彼は何をしますか？ 彼は私があなたに言ったことを受け取り、あなたにそれらを見せてくれるでしょう。そして、彼はあなたに来るべきことを示します。分かりますか？ あなたは彼を信じますか？ では、もう一度頭を下げましょう。

107 さて、もしあなたが今夜この人生から亡くなるならば、あなたはそうなるだろうということを知っているあなたは...そうではないでしょう...あなたは去っていくでしょう、あなたは生まれ変わることはありません。男は新たに生まれ、王国を見ることさえできません。」ここに来て、ここに立って、私たちがあなたのために祈りましょう、ここでちょっと待ってみませんか？ この御霊の前で、あなたは今すぐ来ますか？ 主の到来を見るまで、これ以上何も起こらないでしょう。覚えておいてください。確かに私は私が話していることを知っています、さもなければ彼はミニストリーを与えないでしょう。

今それを通過させないでください。あなたは誠実ですか？ 来ますか？ そうでなければ、あなたと神の間に、それは横たわっています。私は無実です。私はあなたに真実を話し、あなたにみことばを説教したので、私はすべての血をきれいにしていきます。私はあなたに彼が何であったか、そして彼は……彼が来たとき、彼はその時彼が何であったかを証明しました。そして彼は私に彼が今何であるかを証明させてくれます。彼は当時と同じです。信じますか？

108 それでは、ここには何人の病気がいますか、ここにいる他の人は病気ですか？ 手を挙げてください。さあ、お互いに手を置いて、信仰の祈りを祈りましょう。

さて、静かに何かお聞きしたいと思います。もし神が...神が来てその奇跡を行うことができるなら...奇跡は説明できないものです。さて、あなたが周りのこれらの人々のいずれかに質問したいなら、いつでもどこでも彼らに質問してください、見てください。覚えておいてください、それは神です。これはここでのアマチュアの幻です。何してるの？ それはあなた自身です。あなたがそれをしているのです。

109 ほら、その女性が彼の衣服に触れたとき、彼は美德が彼から出たと言いました。しかし、父がラザロについて彼に示し、彼が立ち去って戻ってきて、ラザロを死からよみがえらせたとき、彼は決して美德を言わなかった...それは彼自身の賜物を使った神であり、もう一人は神の賜物を使った女性でした。。私は神の賜物ではありません。イエス・キリストは神の賜物です。それは彼が私にくれたただの贈り物であり、私が潜在意識と意識(最初の意識)と一緒にそのように生まれたのです。あなたは眠りにつくことはありません。あなたはそれを見るだけです。

聖霊は、最初の意識と同じように潜在意識に現れます。それがあなたの潜在意識に来るならば、あなたは霊的な夢を持っているでしょう。それが私のものに出くわしたとしても、私は夢を見ません。私はただそこを見てそれを見るだけです。そして、私たちは生まれました...あなたは自分自身に何かを変えることはできません。あなたはそのように生まれましたね。贈り物や召しには悔い改めはありません。それは何をしますか？ イエス・キリストを現すため。彼は昨日も今日もそして永遠に同じです。

110 お互いに手を置いて……今、あなたの心を神様の世話にすると信じています。「主よ、私を捜してください。私は世の事柄によって麻痺しすぎて、過ぎ去るこの素晴らしい時間を見ることができなくなったのでしょうか？」ご存知のように、それはいつものやり方です。それは教会を通り抜けました、そして彼らはそれを決して知りませんでした。それが歴史です。友よ、それを通過させないでください。何度も証明された言葉を見て、神の言葉が現れ、イエス・キリストの人そのものがこの人々の中にやって来て、彼が以前とまったく同じように行動するのを見てください。

111 天のお父様、私は今、主よ、あなたの言葉が読まれたと感じています。証言がなされました。聖霊が降りてきて、そのみことばと証を立証しました。今、それは人々の手にあります、主よ。それは彼らの膝の上にあります。私が言うことを知っていることは他に何もありません。そして、あなたがすでに彼らを癒しているのです、あなたがみことばに書いた他のことは何も知りません。それは彼らにそれを信じさせるだけです。そして、あなたはこのようなことをしています、そしてどうすればこれ以上疑うことができますか？ どうすればサタンがもはや私たちの良心を麻痺させることができるのでしょうか？

サタン、私はこれらの人々にこの癒しを宣言し、あなたに言います、「私は主イエス・キリストの名によってあなたを裁きます、ここから出て行きなさい。イエス・キリストの名によって出て来て、この人々を手放してください。」

今、あなたが彼を信じるなら、あなたの足で立ってください。信じますか？ その時あなたの足元まで立ち上がって、神を賛美しなさい。立ち上がってそれを信じてください。もう疑わないでください。主よ、イエス・キリストの名において、聖霊がこの人々に喜び、力、復活、命をもたらしてくださいように。今、彼を賛美し、彼の聖なる御名を祝福してください。私たちは彼を愛し、彼を賛美し、彼を崇拜します。比類のない方、永遠の方、生ける神の御子です。彼の名において、彼を受け入れなさい。彼はここにいます。アーメン。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

説教の語り手

## ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7